

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

《伝播の抑制》

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
モニタリング	1月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・入国者検疫でCOVID-19の海外流入感染者を確認し、感染症の危機警報の水準を“関心”から“注意”段階に向上調整。 ・「中央防疫対策本部」、自治体対策班を稼働し、地域社会の監視・対応を強化すると発表。 ・感染の疑いがある場合、疾病管理本部感染症専門コールセンター（1339）や保健所へ連絡するよう要請。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352435&contSeq=352435&board_id=&gubun=AL	4月17日
	1月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・韓国国内に4人の感染者が発生したことから、危機評価会議を経て感染症機器警報を“警戒”段階に格上げ。 ・「新型コロナウイルス感染症中央事故収拾本部」を設置。 ・国立中央医療院、新型コロナウイルス感染症対応と機能を切り替え。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352517&contSeq=352517&board_id=&gubun=AL	4月17日
	1月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・COVID-19/医療機関及び地域社会への拡散防止のため、選別診療所（288か所）を運営中。（保健福祉部、疾病管理本部のHPIに1/28から公開開始、都度更新の予定） ・医療機関において、呼吸器疾患等で入院した患者の中国訪問情報を中央事故収拾本部・中央防疫対策本部が提供しているシステムで確認できるように措置。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352533&contSeq=352533&board_id=&gubun=AL	4月17日
	1月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・疾病管理本部感染症専門コールセンター（1339）の相談人員を、27名から170名と大幅に拡大。 ・2月中旬まで、1339の相談人員を段階的に150名を新規配置する等全体相談人員を320名まで拡大する計画。 ・自治体別コールセンター及び保健所等にもFAQを共有。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352543&contSeq=352543&board_id=&gubun=AL	4月17日
	1月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・疾病管理本部は中央防疫対策本部として現場防疫のコントロールタワーの役割、中央事故収拾本部が支援。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352549&contSeq=352549&board_id=&gubun=AL	4月17日
	1月30日	1339コールセンターの相談人員を328名に増員。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352563&contSeq=352563&board_id=&gubun=AL	4月17日
	1月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・1/31から6時間以内に結果確認が可能な「リアルタイムRT-PCR（Real Time RT-PCR）」検査を疾病管理本部及び全国18か所の保健環境研究院で施行すると発表。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352571&contSeq=352571&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月2日	<ul style="list-style-type: none"> ・全国の選別診療所を288か所（1/28）から532か所（2/1）まで拡大 ・疾病管理本部の1339コールセンター2/4まで150名の増員を計画。 ・臨時生活施設に入所した在外国民は、個人別に洗面道具・寝具類等と1日3食及び間食を提供され、毎日2回健康状態及び臨床症状を確認。医療陣は24時間常駐。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352643&contSeq=352643&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月4日	COVID-19診断試薬（1個）の緊急使用を承認し、疾病管理本部が指定した民間医療機関（約50か所）に供給し、2/7から検査可能。（感染症の流行終了時、使用中止可能）	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352683&contSeq=352683&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・診断検査の対象を疑似患者まで拡大し、確診患者・疑似患者に検査費用を支援 ・診断検査は2/7基準、124か所の保健所で検体採取・検査依頼が可能 ・1日検査可能件数は3,000件余り 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352757&contSeq=352757&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月9日	医療機関と薬局に、受診者履歴照会システム、ITS（海外旅行履歴情報システム）、DUR（医薬品安全使用サービス）で情報提供を段階的に拡大	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352788&contSeq=352788&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月9日	2月末まで、生産業者・民間検査機関等を拡大して現在（3,000名）の3倍水準の1日当たり1万件の診断検査ができるように拡充する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352788&contSeq=352788&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・COVID-19の地域社会伝播防止のため、自治体中心の自主隔離を強化し、隔離施設も19か所864室に拡大。 ・診断試薬生産拡大（2/9、1社→2/13、2社）、診断検査機関の拡充（疾病管理本部・保健環境研究院＋民間機関46か所）、診断検査件数拡大（2/6、142件→2/11、1,262件）。現行1日当たり約5,000名の力量を2月末まで2倍に拡充する予定。 ・COVID-19の治療力量強化のため、中央臨床TFを中心に臨床研究基盤の診療勧告案を2/13に発表 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352867&contSeq=352867&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・1日当たり診断検査力量は5,000名に拡大、検体採取機関（407→443）、検査機関（43→80）に拡大予定。 ・市道別に疫学調査班を拡大。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352905&contSeq=352905&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月17日 ～	<ul style="list-style-type: none"> ・2/17に31番の患者発生後、2/19から大邱（テグ）・慶尚北道（キョンサン北道）地域に多数の感染者発生。殆どが新天地（シンチョンジ）大邱協会で発生。 ・即刻対応チーム18名、中央事故収拾本部6名を現地に派遣し大邱市と協力して統制中であり、「凡政府特別対策支援団」が現場で活動中。 ・選別診療所を8か所追加しており（14→22）、公衆保健医24名も2/20に追加配置する予定。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353010&contSeq=353010&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・感染の疑いのある場合、海外旅行歴と関係なく医者の判断により積極的に診断検査を実施。 ・検体採取が可能な選別診療所を拡大、人員不足の地域には公衆保健医を配置し医療陣への教育・訓練を強化、診断検査機関を増加。 <ul style="list-style-type: none"> －診断検査機関：46か所（2/7）→77か所（2/20）→100か所（3月予定） －検査件数：1日5,000件（現在）→1万件（2月末）→1万3,000件（3月末） ・COVID-19の常時監視を強化するため、既存呼吸器疾患監視体系にCOVID-19を追加し、対象機関を拡大する予定。 ・移動診療所運営（3月初旬）、移動検体採取（2月末）を実施する予定。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353024&contSeq=353024&board_id=&gubun=AL	4月17日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	2月21日	<ul style="list-style-type: none"> 大邱市内8か所の区・郡の保健所、7か所の医療機関等の15か所の選別診療所を運営中であり、陰圧病室は病院9か所の50個の病室を確保（2/20基準） 慶尚北道内の選別診療所は47か所（保健所21、医療機関26） 大邱・慶北地域のCOVID-19伝播・拡散防止のための隔離及び検査を実施。 <ul style="list-style-type: none"> 新天地大邱教会の信者約9,000名の名簿を確保して調査を実施する予定。 民間医療機関4か所を追加指定、公衆保健医24名を追加配置。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brfId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353048&contSeq=353048&board_id=&gubun=AL	4月21日
	2月22日	大邱地域の新天地信者（9,334名）の名簿確保して診断及び自主隔離で通して管理している。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brfId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353048&contSeq=353048&board_id=&gubun=AL	4月21日
	2月27日	<p>現在、自治体は疾病管理本部に状況報告した後に疫学調査と防疫措置を実施しているが、これからは自治体単体で基礎疫学調査及び防疫措置実施後、状況を報告するシステムに段階的に切り替える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治体の疫学調査力量強化のための技術支援体系の構築を準備中。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brfId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353195&contSeq=353195&board_id=&gubun=AL	4月21日
	3月4日	自動車移動型（Drive Thru）選別診療所の標準運営指針を策定（1日当たり60件の検体採取可能）。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brfId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353347&contSeq=353347&board_id=&gubun=AL	4月21日
	3月7日	<ul style="list-style-type: none"> 脆弱階層の生活施設に対する予防的保護措置の強化、全国療養病院の追加全数調査を3/12まで実施予定。 大邱・慶北・チョンアン地域の生活治療センター8か所に1,110名の軽症患者が入所中。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brfId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353421&contSeq=353421&board_id=&gubun=AL	4月21日
	3月8日	大邱・慶北・チョンチョン道地域の生活治療センター10か所に1,180名の軽症患者が入所中。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brfId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353436&contSeq=353436&board_id=&gubun=AL	4月21日
	3月26日	<p>疾病管理本部、国土交通部、科学技術情報通信部はCOVID-19疫学調査支援システムを本日（3/26）より正式運営すると発表。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「感染病予防及び管理に関する法律」による疫学調査手続きを自動化するシステムであり、感染者の面接調査結果を補完してビッグデータのリアルタイム分析が可能なることから多様な統計分析ができる。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brfId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353756&contSeq=353756&board_id=&gubun=AL	4月21日
	4月1日	最近の調査によると、「社会的距離を保つ指針（強化版）」期間中（3/22～4/5）、国民の「感染病予防行動遵守」と「ソーシャルディスタンス」実践率が90%以上であったと発表。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brfId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353842&contSeq=353842&board_id=&gubun=AL	4月28日
	4月4日	<ul style="list-style-type: none"> 症状発生前伝播可能性を綿密に追跡するため、接触者調査範囲を発生2日前まで拡大。 高危険群に喫煙者を追加。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brfId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353919&contSeq=353919&board_id=&gubun=AL	4月28日
	4月5日	GIS（地理情報システム）統合状況板にて無断離脱者多重監視システムを構築・運営する計画を発表。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brfId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353931&contSeq=353931&board_id=&gubun=AL	4月28日
	4月7日	疾病管理本部国立保健研究院は、COVID-19抗体検査等の血清疫学研究を通じて防御能分析を実施予定	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brfId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353965&contSeq=353965&board_id=&gubun=AL	4月28日
	4月7日	保健福祉部は、訪問健康管理サービスを受けている65歳以上の約98万名を対象に、COVID-19疑い症状有無について電話で確認する計画。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brfId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353960&contSeq=353960&board_id=&gubun=AL	4月28日
	4月8日	疫学調査の際に、虚偽報告した場合は感染病予防法によって、2年以下の懲役又は、2千万ウォン以下の罰金が科されることがある。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brfId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353985&contSeq=353985&board_id=&gubun=AL	4月28日
	4月9日	<ul style="list-style-type: none"> COVID-19の遺伝子序列分析を継続的に行い、変異発生有無をモニタリング中。 遺伝子序列情報をWHOのGISAIDにも公開予定。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brfId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353998&contSeq=353998&board_id=&gubun=AL	4月28日
	4月9日	<ul style="list-style-type: none"> 大規模選別検査が可能な取り合わせ（Pooling）検査のプロトコルを完了。 COVID-19確認検査目的ではなく、症状の無い感染危険群の疾病監視目的で使用する予定。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brfId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353999&contSeq=353999&board_id=&gubun=AL	4月28日
	4月19日	韓国リサーチ社が全国の成人1,000名を対象に行ったオンライン調査「COVID-19国民危険認識4次調査」では、「社会的距離を保つ指針（強化版）」が終わって出勤・登校等の日常活動が全面的に再開されることに不安と憂慮を抱いていると調査された。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brfId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354111&contSeq=354111&board_id=&gubun=AL	4月28日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	4月29日	・18歳以下小児・青少年感染者507名に関する中間分析結果を公開。 ・5月のこども週間（5/1～5/7）に備えて、保健福祉部と共に「COVID-19こども特集プリーフィング」を4/29実施。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354284&contSeq=354284&board_id=&gubun=AL	5月7日
	4月30日	・2/18の31番目感染者発生以降、はじめて地域社会での感染者が0名を記録。 ・中央防疫対策本部は、血漿学的分析を実施する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354313&contSeq=354313&board_id=&gubun=AL	5月7日
	5月2日	集団感染早期発見のため、4/17～4/22まで首都圏の一部地域を対象に療養病院標本診断検査を実施し、検査結果全員陰性判定。 －4/10開発した、検体取り合わせ方法（pooling検査）を活用。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354328&contSeq=354328&board_id=&gubun=AL	5月7日
	5月2日	・感染者動線公開時には、個人を特定する情報は公開しない目づ情報公開期間も感染者の最後の接触者と接触した日から14日経過時までと告知した経緯から、既存の報道資料から感染者の動線等を削除する作業を5/3まで完了する予定。 ・自治体HPやポータルサイト、個人SNS及び民間開発の関連アプリ等でも同様の措置を行うことを要請。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354330&contSeq=354330&board_id=&gubun=AL	5月7日
	5月10日	イテウォン所在クラブ関連感染者は5/10現在、54名であり追加接触者把握と感染源に関する疫学調査を継続中。 －4月末から5/6までソウルイテウォン所在クラブを訪問した者は、①外出自粛、②管轄保健所や1339に問い合わせた診断検査を受ける等保健所の指示に従うことを要請。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354453&contSeq=354453&board_id=&gubun=AL	5月11日
	5月10日	一般国民対象で実施するCOVID-19抗体価（免疫度）調査計画について。 －中央防疫対策本部は、一般国民の代表性を持つ、2020年国民健康栄養調査の残余血清（7,000件余り）とCOVID-19集団発生地域である大邱・慶北地域住民の血清（1,000件余り）を利用して抗体価調査を実施する計画を発表。 －調査に必要な抗体検査法が決まり次第、早ければ5月末から検査を行う予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354454&contSeq=354454&board_id=&gubun=AL	5月11日
	5月11日	・ソウル市は、感染者が訪問した7か所の施設に対して防疫措置を完了し、訪問者現況を把握中。 ・登校授業備えた学校の防疫管理状況を点検及び補充する予定。 ・5/13からCOVID-19診断検査を療養病院と精神病院に拡大適用すると発表。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354462&contSeq=354462&board_id=&gubun=AL	5月11日
	5月12日	・ソウル市は、イテウォン所在クラブの出入者名簿（5,517名）から電話及び携帯電話メッセージで検査を受けるよう案内。電話に出ない1,982名は引き続き確認中（診断検査は無料）。 －検査対象の範囲を拡大したため、1日4,000～5,000だった診断検査件数が12,000件以上と増加。 －ソウル市と全羅北道（チョルラプクト）は、イテウォンクラブ訪問者に対して希望があれば匿名で検査できるように措置。 －店舗別のクレジットカード売上伝票を照会して接触者名簿を確保、コンサン警察署と協業してCCTVデータを確認してクラブ訪問者を継続的に調査する予定（警察庁迅速対応チームを活用）。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354491&contSeq=354491&board_id=&gubun=AL	5月12日
	5月13日	5/13から療養病院と精神病院の新規入院患者は無症状でも診断検査を健康保険で支援し、病院従事者は発熱と呼吸器症状有無を定期的に確認。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354491&contSeq=354491&board_id=&gubun=AL	5月12日
	5月13日	イテウォンクラブ関連感染者発生現況と防疫状況について、クレジットカード使用内訳照会、基地局接続者把握、警察との協調等で接触者を確認中。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354517&contSeq=354517&board_id=&gubun=AL	5月13日
	5月13日	・イテウォンクラブ関連感染者数は、119名（5/13、12時現在）。 ・プライバシー侵害防止のため、匿名検査を全国に拡大して実施し、感染者動線公開のガイドラインを補充する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354525&contSeq=354525&board_id=&gubun=AL	5月13日
	5月13日	療養病院/精神病院/療養施設の新規入所者の診断検査には5/13から健康保険で検査費用50%を支援。面会については、非接触の制限された面会方案を含む総合的な方案を検討中。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354533&contSeq=354533&board_id=&gubun=AL	5月15日
	5月14日	・5/14の12時現在、イテウォンクラブ関連感染者数は133名。 ・プライバシー侵害防止のため、匿名検査を全国に拡大し、“繰り返し的大量露出”場所は中央防疫対策本部が一括公開し、各自自治体は感染者別動線を公開する際には含まないように、感染者の情報公開方案を改定（5/13）。また、移動経路公開に必須ではない情報に関するガイドラインを補充して施行する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354540&contSeq=354540&board_id=&gubun=AL	5月14日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	5月16日	<p>イテウォンクラブ関連の対応について報告。</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育部は、外国人講師と教職員の当該地域訪問及び診断検査実施状況を把握中。また、登校1週間前から実施する自己診断設問で高校3年生のイテウォン地域訪問有無を把握、措置する予定。 国防部は、5/4前後で入隊した者を対象に当該地域訪問履歴を調査し、対象者は診断検査を実施して14日間部隊内で隔離措置する。同様の措置は、5/20まで入隊する者まで実施する予定。 ソウル市は、診断検査数急増により、選別診療所及び52名の医療人材を補強した。 各地自体は、集合禁止命令又は防疫水準遵守状況の確認のため全国で254点検班(1,832名)を構成し、深夜時間集中点検を実施中。 仁川市は、5/15にPCカフェに営業自制勧告及び防疫規範遵守の行政命令を発令。京畿道の城南市(ソナム市)は、外国人講師がいる塾等の144か所を対象に集中点検(5/15~5/22)を実施。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354572&contSeq=354572&board_id=&gubun=AL	5月18日
	5月17日	<ul style="list-style-type: none"> 大韓民国政府は、過去2週間の防疫管理状況と危険度を毎週実施し、対応体系を点検している。防疫管理体系の統制力、治療体系の余力は管理可能なレベルを維持。感染経路不明率は5%を維持。 5/14~5/15に、ソウル市民1,000名(満18歳以上)を対象に、イテウォンクラブ感染者事件防疫政策に関する世論調査を実施(樹リアルメータ)した結果、積極的な検査履行命令が適切だったという意見が75%、匿名検査制導入が役に立ったという意見が95.2%であった。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354587&contSeq=354587&board_id=&gubun=AL	5月18日
	5月18日	<p>中央防疫対策本部と国防部は、5/18から入隊者を対象に診断検査を実施する予定。取り合わせ(1:5、Pooling)検査法で8週間検査を実施する予定で毎週6,300名余りに対して検査を実施する予定。</p>	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354586&contSeq=354586&board_id=&gubun=AL	5月18日
	5月18日	<ul style="list-style-type: none"> COVID-19再陽性確認事例が持続的に発生(5/15現在、447名)することにより、4/14から確診患者に準ずる措置を実施してきたが、疫学調査及び実験実績分析結果に基づき、再陽性者管理方案を変更して案内することを決定。 再陽性者接触者を調査した結果、再陽性者が感染力があるという根拠が確認されなかつたことから、5/19より現在の「確診患者の隔離解除後の管理及び確診患者に準ずる再陽性者管理方案」の適用を中断。隔離解除後に管理対象者、既存隔離者について遡及適用し、職場・学校等に復帰する際にPCR検査陰性確認を要求しないように要請。 “再陽性者”という用語は“隔離解除後PCR再検出”に変更、再陽性者発生時の報告及び事例調査と接触者に関する調査は現行維持する予定。 5/20からKTXを利用する海外入国者が終結するクァンムン駅に中央政府から“総合情報センター”を設置し、細部輸送情報を把握して自治体に提供することを自治体の業務負担を分担すると発表。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354590&contSeq=354590&board_id=&gubun=AL	5月18日
	5月18日	<p>仁川市では、5/18から外国人労働者及びホームレスを対象に移動検診を実施。また、6/1から公共機関14か所を対象にQRコードを活用した訪問者防疫管理システムを示範導入して訪問者管理を徹底する計画。</p>	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354605&contSeq=354605&board_id=&gubun=AL	5月19日
	5月20日	<p>手術室看護師4名の感染が確認されたサムソンソウル病院について、緊急防疫及び本館3階手術室を閉鎖して、接触者及び能動監視者の全数検査を実施した。</p>	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354619&contSeq=354619&board_id=&gubun=AL	5月20日
	5月22日	<p>国内COVID-19患者の遺伝子塩基配列151件に関する分析結果を発表。</p> <ul style="list-style-type: none"> WHOの分類に従って、S、V、Gのグループが全て確認された。クラブ関連はヨーロッパや米国で主に流行しているGグループと一致した。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354664&contSeq=354664&board_id=&gubun=AL	5月22日
	5月24日	<p>出入者名簿の正確性を確保するため、ITを活用した「電子出入名簿(QRコード)」システムを導入する予定。</p> <p>NAVER等の常用QRコードアプリ運用会社と協力する予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> 防疫に必要な最小限の個人情報(名前、連絡先、施設名、出入時間等)を同意の下で暗号化して収集し、4週間後には自動破棄。 集合制限命令対象施設は導入が義務付けられる。感染病危機警報“深刻”及び“警戒”段階で一時的に運営。 6月初旬に示範運営を実施し、6月中旬にアプリ開発等の事業を推進する計画。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354681&contSeq=354681&board_id=&gubun=AL	5月25日
	5月25日	<p>ヨーロッパ、米国で小児・青少年を中心にCOVID-19関連特異事例の報告が相次いでいるため、5/25から“COVID-19関連小児・青少年他機関炎症症候群”監視及び調査体系を構築・運営開始すると発表。</p> <ul style="list-style-type: none"> 国内専門家の諮問意に基づき、事例定義及び申告手続きを構築。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354690&contSeq=354690&board_id=&gubun=AL	5月25日
	5月26日	<p>中央防疫対策本部は慶尚北道キョンサンとチョンド、仁川地域高校の寮へ入所する学生を対象に一斉検査実施中。</p>	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354721&contSeq=354721&board_id=&gubun=AL	5月27日
	5月27日	<p>首都圏自治体(ソウル、仁川、京畿)は疫学調査及び接触者等に関する持続的な診断検査を実施中。</p>	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354739&contSeq=354739&board_id=&gubun=AL	5月27日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	5月28日	5/28に発表した「首都圏集団発生対応方策」の履行状況を点検した結果、首都圏防疫強化措置（5/28～6/14）にも関わらず感染が拡大しているため、1日の感染者数が一桁に下がらざるまま措置の無期限延長をと追加的な防疫措置の施行を決定した。 - 感染拡大の緩和のため、高リスク施設を追加拡大して管理し、夏場に見える飛沫遮断マスクの供給拡大、活動別感染危険度を評価・公開して個人防疫を誘導。 - 診断・追跡強化のため、防疫死角地帯を中心に専制的選別検査を実施し、一時的に有症状者を対象に無料検査拡大も検討中。業務負担軽減のため、中央の医療人材の一時的な派遣や冷房ベスト導入を推進。また、首都圏疫学調査官を拡大配置して警察庁迅速対応チームと常時的に協力する予定。 - 医療体系においても、共同病床対応計画を早期に確定し、自治体の生活治療センター以外にも国家指定共同生活治療センター（2か所）を新設して運営する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354983&contSeq=354983&board_id=&gubun=AL	6月15日
	5月29日	首都圏の流通物流センターで感染者が発生したことをきっかけに運営状況が類似している主要物流施設に対して防疫点検する予定。 - 物流施設防疫指針を5/29に配布する予定。5/29から施設管理者により点検及び自治体別点検も実施予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354767&contSeq=354767&board_id=&gubun=AL	5月28日
	5月30日	ソウル市は、集団感染発生施設に関する疫学調査と接触者診断検査を実施し、5/30に汝矣島（ヨイド）公園にワークスルー選別診療所を追加設置。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354831&contSeq=354831&board_id=&gubun=AL	6月2日
	6月1日	電子出入名簿（KI-Pass, Korea Internet-Pass）施設計画を報告。6/1～6/7までソウル・仁川・大田の17施設を対象に示範事業を実施し、6/10から高リスク施設等を対象に施行予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354831&contSeq=354831&board_id=&gubun=AL	6月2日
	6月5日	6/5に国立中央医療院で実施予定である「首都圏病床共同活用模擬訓練推進計画」について議論。 - 首都圏内一日感染者数が100名以上発生、増加傾向である状況を設定し、首都圏統合患者分類版の運営過程における関係機関が協業することを想定した訓練。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354869&contSeq=354869&board_id=&gubun=AL	6月5日
	6月5日	コロナブルー（鬱病）克服のための心理支援について、強化システム構築案等を報告。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354892&contSeq=354892&board_id=&gubun=AL	6月8日
	6月6日	感染経路が把握されてない散発的な患者による流行が続いており、特に65歳以上の高齢者の割合が増えると共に重症患者が増加している状況。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354903&contSeq=354903&board_id=&gubun=AL	6月8日
	6月8日	首都圏の多様な場所からCOVID-19感染が伝播されており、大規模流行の恐れがある状況であることを報告。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354918&contSeq=354918&board_id=&gubun=AL	6月8日
	6月8日	・首都圏防疫強化措置（5/29～6/14）による住民移動量変動状況を携帯電話移動量・クレジットカード売上資料・公共交通機関利用量分析にて把握した結果、直前の週末に比べて約99%の水準であり、大きな変化は見られなかった。 ・検体採取キット需給安定化のため、保健所は2週間使用可能な数量・政府は35万個のキットを別途備蓄する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354916&contSeq=354916&board_id=&gubun=AL	6月8日
	6月8日	訪問販売・マルチ商法の防疫現況を点検し、事業者登録をしていない違法業者を集中点検（6/8～6/19）する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354908&contSeq=354908&board_id=&gubun=AL	6月8日
	6月10日	電子出入名簿（KI-Pass）示範事業の中間分析結果として、①利用方法の認知不足で利用率が低い②一部高齢層は使用が難しい③実効的な制度運営のため、義務対象施設には適用を事前通報し、6/30まで啓蒙機関を付与する予定。6/10から全国的に電子出入名簿事業を開始する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354908&contSeq=354908&board_id=&gubun=AL	6月8日
	6月11日	・6/10から電子出入名簿（KI-Pass）を全国高リスク施設に導入予定。 - 自治体・関係機関担当者対象合同教育（映像会議）を追加で実施、持続的な広報、PASSなどのQRコード発給会社を拡大してシステムとアプリを持続的に改善していく予定。 ・COVID-19感染者の動線情報削除に関して、14日後に削除させるための法的根拠等を検討中である。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354948&contSeq=354948&board_id=&gubun=AL	6月11日
	6月11日	K-防疫の3T（Test-Trace-Treat）国際標準化推進戦略（ロードマップ）発表。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354963&contSeq=354963&board_id=&gubun=AL	6月11日
	6月11日	・中央事故収拾本部と疾病管理本部は、COVID-19診断キットの性能改善等のため、国立中央人体資源銀行を通じてCOVID-19呼吸器陽性検体を分譲する予定。 ・感染予防法違反行為（隔離措置違反、集合禁止違反、業務妨害等）について警察庁が捜査中。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354965&contSeq=354965&board_id=&gubun=AL	6月11日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	6月15日	政府は凡部署によるCOVID-19対応に総力を挙げている。 -雇用労働部は、国家技術資格試験場に関する防疫体系を徹底し、6/15日現在約143万名が受験したと発表。また、労働者密集・脆弱事業場と建設業・製造業等に関する点検を実施。 -海洋水産部は、物流施設防疫実態現場点検を実施。 -放送通信委員会は、インターネット上のCOVID-19感染者個人情報露出掲示物と14日を経過した動線情報掲示物を探知し、削除を実施中。 -警察庁は引き続き、感染病予防法違反違法行為に関する操作を実施中。 -消防庁は、COVID-19関連患者の移送を支援。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355008&contSeq=355008&board_id=&gubun=AL	6月15日
	6月15日	・疾病管理本部と大韓診断検査医学会は今週内に受託検査機関を対象に共同現場調査を実施し、検体管理及び汚染防止等を強化するように措置する予定。 ・最近2週間の新規患者の約90%、感染経路不明事例の80%以上が首都圏に集中しており、60歳以上の高齢者患者が急増している。更に、50歳以上の重症・危篤患者の増加している。 ・地域社会の集団発生は、宗教施設・療養病院・社会福祉施設・事業場を中心に続いているため、高リスク群集中保護、医療資源確保、ソーシャルディスタンスで連鎖感染を遮断するために取り組む予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355009&contSeq=355009&board_id=&gubun=AL	6月15日
	6月17日	公正取引委員会はCOVID-19が収束するまで、違法訪問・マルチ商法業者等に関する申告センターを運営する等監視体系を維持し、感染病予防規範及び関連法順守を点検して措置する予定だと発表。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355033&contSeq=355033&board_id=&gubun=AL	6月17日
	6月19日	・最近2週間の日次感染者数は43.4名と多少増加しており、首都圏を中心に小規模宗教施設・訪問販売説明会・各種小規模の集まり等で散発的に感染が広がっている。また、主要発生年齢層が50代以上に移動した。最近1週間は忠清地域を中心に集団感染が発生している。 ・国土交通部は関連部処・地方自治体合同で全国の物流施設約4,300か所に対して全数点検（6/1～6/11）実施し、防疫管理未達事項は3,647件に対して今後の点検で措置履行を確認する予定（632件は現場で措置済み）。 ・電子出入名簿は全国6万か所が導入、141万件の利用が確認できた（6/18 18時現在）。今後、ORコード発給会社を拡大し、関連システムとアプリを持続的に改善していく予定。電子出入名簿使用の際には別途の手記台帳は作成しないように改善済み（本人拒否、スマートフォン未所持者のみ作成）。 ・保健福祉部中央事故収拾本部は、考試院（コシウォン）・チョクパン（ごく狭い部屋）村に関する防疫指針を用意し、自治体に配布すると発表。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355062&contSeq=355062&board_id=&gubun=AL	6月19日
	6月21日	6/7～6/20の2週間の1日平均新規感染者数は46.7名であり、感染経路が確認されない患者の割合も10.6%と上昇した。首都圏移動量分析結果も、防疫強化措置に関わらず首都圏住民の生活に大きな変化は見られなかった。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355086&contSeq=355086&board_id=&gubun=AL	6月21日
	6月22日	教育部は学生約14万名と教職員1万4千名に対して診断検査を実施。6/22現在、12の学校が登校授業を中断。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355091&contSeq=355091&board_id=&gubun=AL	6月22日
	6月23日	・防疫優秀事例を紹介（生活防疫規範遵守、防疫と連携した施設内勤務環境改善、職場内の不要な接触・動線を最小化） ・民間合同COVID-19対応「凡政府実務推進委員会」治療剤、ワクチン開発、防疫物品・機器専門委員会6次会議を6/24に開催予定。 ・COVID-19血漿漏漏開発のための血漿供与に185名の完治者が参加意思を表明。 -5つの医療機関で回復期血漿輸血が17名のCOVID-19患者になされた。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355111&contSeq=355111&board_id=&gubun=AL	6月23日
	6月24日	・電子出入名簿の使用便宜性を高めるために、6/24から既存のNAVERの他にPASSアプリにてQRコードを発給可能になるよう改善した。（6/23現在、導入施設は75,407利用件数は約275万件） ・農林畜産食品部・地方自治体団体と共に「安心食堂」指定を拡大して生活防疫文化を拡散する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355121&contSeq=355121&board_id=&gubun=AL	6月24日
	6月24日	COVID-19伝播力関連疫学資料分析及びウイルス培養研究結果を根拠に、臨床経過基盤感染者隔離解除基準を導入し、転院及び入所基準作成内容を含んでいる「COVID-19対応指針第19版」を6/25から施行すると発表。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355127&contSeq=355127&board_id=&gubun=AL	6月24日
	6月24日	COVID-19再流行対策根拠基盤防疫対策を作成するため、感染者約5,500名の臨床疫学情報を6/26から公開。個人情報流出がない非識別化された情報で、閉鎖網を通してのみ閲覧可能。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355138&contSeq=355138&board_id=&gubun=AL	6月25日
	6月25日	COVID-19予防に関して、国民から「安全申請」(申告制度) アプリやポータルサイトを通して申告を受け付けると発表。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355155&contSeq=355155&board_id=&gubun=AL	6月26日
	6月26日	地域社会感染は減っている傾向がみられるが、防疫網統制範囲外の小規模感染が増加していることを発表。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355175&contSeq=355175&board_id=&gubun=AL	6月29日
	6月29日	保健福祉部次官は、全国保健所長協議会会長団（33の保健所長）と6/29に14テレビ像会議を開催し、COVID-19現場対応体系改善を議論。 -全国256か所保健所は全て選別診療所を運営しており、565,536件の検体を採取（6/24時点）。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355172&contSeq=355172&board_id=&gubun=AL	6月29日
	6月30日	6/30に2020年第2次感染管理委員会開催し、「2020年国家予防接種ワクチン備蓄計画」等感染病予防管理主要施策を審議・議決した。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355222&contSeq=355222&board_id=&gubun=AL	7月1日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	7月1日	COVID-19治療剤として特例で輸入した"レムデシビル"を7/1から供給すると発表。レムデシビルは肺炎を持ち酸素治療が必要な重症患者に投薬が制限される。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355233&contSeq=355233&board_id=&gubun=AL	7月1日
	7月3日	・最近の集団感染発生事例の中、被害規模が大きかった関連事例を分析し注意を要請。 ・第2派に備えた診断試薬研究開発支援のため、国立中央人体資源銀行を通してCOVID-19呼吸器陽性検体約1,700件を分譲。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355278&contSeq=355278&board_id=&gubun=AL	7月6日
	7月4日	・COVID-19治療剤として特例輸入したレムデシビルを7/4 12時現在、14の病院で19名の重症患者に対する申請があり、全員に供給を完了したと発表。 ・3次追加更正予算にK-防疫力量強化及びCOVID-19治療剤・ワクチン等開発支援対策の履行のための研究開発（R&D）投資強化予算が1,916億ウォンと確定・執行する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355287&contSeq=355287&board_id=&gubun=AL	7月6日
	7月6日	・6/21～7/4の平均感染者数は46.9名、地域社会の患者発生は全体的に多少減少、小規模爆発感染の増加により感染経路未詳患者が10.7%に上昇。 ・ソウル市は「COVID-19指針検索」モバイルアプリを制作、4/29から配布中。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355297&contSeq=355297&board_id=&gubun=AL	7月6日
	7月6日	・国内COVID-19感染者から検出したウイルス526件の遺伝子塩基配列追加分析結果を発表。 －全世界的に発生初期は中国を含めたアジア地域ではSとVグループが流行。最近ヨーロッパ、北米、南米、アフリカ地域ではG,GR,GHグループが主に流行。韓国も4月初旬まではS,Vグループが確認されたが、4月初旬以降からはGHグループのウイルスが検出されている。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355298&contSeq=355298&board_id=&gubun=AL	7月6日
	7月9日	4/30まで隔離解除又は死亡が確認された感染者8,976名に関する臨床情報基礎分析結果を発表。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355326&contSeq=355326&board_id=&gubun=AL	7月9日
	7月9日	・国内COVID-19抗体価調査中間結果を発表。但し、7/8に開催した専門家会議の検討結果では、今回の資料で全体感染規模を推計することは制限的だと述べて、国外事例と比較して抗体保有率が低いと予想。 －2020年国民健康栄養調査の残余血清1次分1,555件（4/21～6/19収集検体）及びソウルの南西圏の医療機関内院患者1,500件（5/25～5/28収集検体）が調査対象。 －選別検査と最終中和抗体（PRNT, plaque reduction neutralization test）確認検査結果、国民健康栄養調査検体は最終全て陰性、ソウル南西圏検体は1件が陽性。 ・今後、2か月単位で国民健康栄養調査検体に関する調査を実施し、7月から大邱・慶北等の一般人3,300件等対象者を拡大し、詳細な集団免疫程度、無症状感染規模を把握する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355336&contSeq=355336&board_id=&gubun=AL	7月9日
	7月8日	ソーシャルディスタンス2段階を施行している光州広域市の携帯移動量は4日目で39.1%減少した。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355322&contSeq=355322&board_id=&gubun=AL	7月9日
	7月10日	・COVID-19血漿治療剤開発のための血漿供与に375名の完治者が参加意思表明し、これまで供与参加者のうち171名の血漿収集を完了した。臨床試験に必要な血漿は既に確保でき、題材精算後臨床試験を実施する予定であり、7/13からは大邱・慶北地域感染者の中で500名が血漿供与を行うなど、引き続き確保される血漿は今後臨床試験後に題材かする予定だと発表した。 ・臨床根拠に基盤を置いた防疫対策策定のため、COVID-19感染者約5,500名の臨床疫学情報を共有することにして、審議を経て7/14から9つの機関に対して優先的に公開すると発表。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355370&contSeq=355370&board_id=&gubun=AL	7月10日
	7月13日	・6/28～7/11までの2週間について、1日平均国内発生患者数は31.7名で直前の2週間（6/14～6/27）に比べて2.9名増加したが、首都圏の1日平均患者数は15名で7.1名減少した。集団感染事例が減ったのは肯定的な結果だが、首都圏を除外した大田、光州等の地域で相変わらず患者発生が続いているため、ソーシャルディスタンスの段階を現水準に維持し、高リスク施設点検と疫学調査等の防疫管理努力を継続すると説明。 ・政府は3次追加更正予算を通して生活防疫職（多重利用施設等の防疫規範遵守の点検と防疫死角地帯発掘等の業務、約73,000を推算）予算を編成した。COVID-19対応による自治体公務員の疲労度増加や人材不足に人材拡充の必要性が提議されてきた。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355381&contSeq=355381&board_id=&gubun=AL	7月13日
	7月13日	7/13から防疫強化対象国家から入国する全ての外国人は入国時出発日基準48時間以内に発給したPCR陰性確認書提出が義務付けられる。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355351&contSeq=355351&board_id=&gubun=AL	7月10日
	7月20日	7/5～7/18の2週間のうち、1日平均国内発生患者数は21.4名で直前の2週間（6/21～7/4）に比べて9.6名減少した。経路不明の患者の割合は7.8%と低くなり、集団感染発生件数も16件から9件に減少した。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355479&contSeq=355479&board_id=&gubun=AL	7月20日
	7月20日	・過去4週間の年齢別新規患者発生現況を分析した結果、20～30代及び60代以上の比重は減少しており、40～50代の感染者が持続的に発生。 ・7/20から防疫強化対象国家が6か国に対し、①ビザと航空便制限等の措置、②定期航空便の座席占有率60%以下運航、③不定期便の一時中止、④防疫強化対象国家に出国する場合再入国許可を制限、⑤該当国家から入国する全ての外国人は入国時PCR陰性確認書（出発日基準48時間以内に発給）の提出を義務化する等を措置を適用中。 ・COVID-19国内発生6か月を迎えて、これまでも国内現況と対応経過を共有。 －流行時期別主要特性を①海外流入事例別発生（1/20～2/17）、②大規模集団発生と協力なソーシャルディスタンス（2/18～5/5）、③生活の中でのソーシャルディスタンス、集団発生、散発事例発生（5/6～現在）と区分して資料を公開。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355487&contSeq=355487&board_id=&gubun=AL	7月20日
	7月17日	抗体治療剤が7/17に食品医薬品安全処から承認を受けて、国内で人体臨床1相に突入。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355500&contSeq=355500&board_id=&gubun=AL	7月21日
	7月22日	コロナプルーによるキャンブル中毒関連精神健康問題予防のため、保健福祉部国立精神健康センターと韓国キャンブル問題管理センターがMOU締結。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355511&contSeq=355511&board_id=&gubun=AL	7月22日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	7月22日	COVID-19の軍内流入を事前に遮断及び訓練所付近の地域社会への伝播防止のため、8週間にかけて入隊者を対象にCOVID-19感染有無に関する全数検査を実施した（46,835名のうち1名のみ陽性判定）。これより8週間検査期間を延長し、将校・下士官候補生まで拡大して実施する予定。 - COVID-19抗体価調査も追加で実施し、青年層の地域別感染率をモニタリングする体系で活用する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355516&contSeq=355516&board_id=&gubun=AL	7月22日
	7月23日	韓国国内COVID-19抗体価2次調査準備 - 2020年国民健康栄養調査残余血清2次分から大邱・大田・世宗等の地域を含めた血清578件（7/15現在）を収集し、今後追加で血清収集完了後、8月末に抗体価調査結果を導出する予定。 - また、8月中に大邱・キョンサン地域の一般人等約3,300名に対する抗体価調査も進めている。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355761&contSeq=355761&board_id=&gubun=AL	7月27日
	7月24日	運営主体別機能及び役割分担について - 保健所は検体採取中心機能を維持し、集団感染に備えた常時準備体系を用意。 - 医療機関は患者治療に専念し、検体採取機能を最小化する予定。国民安心病院及び呼吸器専担クリニックで検体採取を遂行する予定。 - 季節の影響が多い室外型選別診療所は施設改善（コンテナ、室内移転等）を要請し、不可能な場合は団体的に縮小を誘導する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=356152&contSeq=356152&board_id=&gubun=AL	7月27日
	7月24日	臨床根拠に基づいた防疫対策を設けるため、COVID-19感染者約5,500名の臨床疫学情報を共有しており、1次で9つの機関に公開に続き、2次で審議を経て追加で8つの機関に公開すると発表。2次で承認された8つの機関では、COVID-19臨床的多機関研究資料を基盤とした予後予測模型開発、人工知能分析モデルを利用した重症度予測、基底疾患有無による感染者の予後に及ぼす影響要因研究等に活用する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=356155&contSeq=356155&board_id=&gubun=AL	7月27日
	7月27日	・韓国の主要企業らが年内臨床試験に入り、来年下半年以降に完了することを目標にワクチンを開発している。血漿治療剤は開発のため血漿確保及び題材生産を進めており、下半期に臨床試験実施予定である。 ・韓国政府は6/3に"COVID-19治療剤・ワクチン等開発支援対策"を発表し、国内開発と海外製品を並行するTwo-Track戦略を推進している。今後もCOVAXとの協議を通して国民の安全保障のため十分なワクチン数量確保を積極的に推進する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=357208&contSeq=357208&board_id=&gubun=AL	7月27日
	7月27日	・最近の2週間（7/12～7/25）で1日平均国内発生患者数は19.9名で、直近の2週間（6/28～7/11）より11.9名減少。感染経路が分からない患者の割合は6.3%で直前2週間の8/5%より改善された。大田・忠南、光州・全南等の患者は減少、首都圏の場合は老人施設・教会・軍部隊等の散発的な集団感染が引き続き発生している。 ・海外流入患者は1日31.4名発生しており、直近の2週間に比べて11.8名増加。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=357727&contSeq=357727&board_id=&gubun=AL	7月27日
	7月27日	・年齢別感染者は50代以上の割合は減少（41%→34%）、20～30代の割合が増加（35.8%→39.8%）。 ・防疫強化対象国家指定後、フィリピンの場合感染者数が小幅増加したがその他の5か国は減少。 - パキスタン、バングラデシュ（6/23～）、カザフスタン、キルギスタン（7/6～）、ウズベキスタン、フィリピン（7/20～）	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=357735&contSeq=357735&board_id=&gubun=AL	7月27日
	7月30日	・越北者（3年前に脱北）の接触者や所持品に関する環境検体検査（7/29）結果、全てCOVID-19ウイルスが検出されなかった。 ・韓国保健産業振興院主管で、7/31 15時に"COVID-19ワクチン、グローバル開発動向及び確保戦略"をテーマにヘルスケア未来フォーラムを開催すると発表。 - ワクチンプラットフォーム別全世界開発動向分析、海外ワクチン導入グローバル協議動向、海外からワクチン開発時の導入可否及び確保戦略等のテーマが議論される予定。 ・「安全申請談話」からの申告事例を分析し、マスク着用等の防疫遵守を要請。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=358787&contSeq=358787&board_id=&gubun=AL	7月30日
	8月6日	"2020年国民健康栄養調査"残余血清2次分で大邱、大田、世宗等の地域を含めた血清1,080件（8/5基準）を収集し、追加収集完了後の8月末頃に抗体価調査結果を導出する予定。 また集団発生地域である大邱・キョンサン地域抗体価調査目標3,300名のうち一般人1,800名に対する検診及び検査後の残余血清収集を実施している。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=358944&contSeq=358944&board_id=&gubun=AL	8月6日
	8月10日	COVID-19患者検体776件から検出したウイルス遺伝子塩基配列追加分析結果（国内597件、海外流入179件）を発表。 - 韓国の国内発生の場合、4月初旬まではS,Vグループが多数だったが、慶北イェジョン、イテウォンクラブ発生事例から現在までGHグループのウイルスが多数検出。 - 海外流入の場合、推定流入国家別に異なるが、GRグループが56%で最も多い。スパイクタンパク質の新しい変異3件が確認され、WHO報告及び追加分析予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=358944&contSeq=358944&board_id=&gubun=AL	8月11日
	8月11日	・国策事業で推進している血漿治療剤について、7/18から血漿治療剤生産を始めており、7/29に食品医薬品安全処に臨床試験計画を申請、8/10に臨床試験用製造工程を完了。今後は分瓶を行い、臨床試験が承認されれば患者を対象に臨床試験に着手予定。 ・臨床根拠に基づいた防疫対策策定のため、COVID-19感染者約5,500名の臨床疫学情報を共有しており、3次審議を経て新たな9つの機関に公開する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=358961&contSeq=358961&board_id=&gubun=AL	8月11日
	8月16日	ソウル市でCOVID-19感染者が最も多く発生しているソングク区サラン第一教会（担任牧師：チョン・グァンフン）の信者らにソウル市や自治体が要請した迅速な診断検査及び防疫当局の疫学調査に積極的協力することを要請。 - 防疫当局の検査や調査を妨害又は虚偽の申告、故意的な申告漏れ、隠蔽の場合は感染病予防法による告発措置を行う予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=359033&contSeq=359033&board_id=&gubun=AL	8月17日
	8月16日	現在多数の感染者が発生したソウル市ソングク区サラン第一教会のチョン・グァンフン担任牧師を自主隔離措置を違反して、調査対象名簿の一部における意図的な掲載漏れ・隠べいし提出する等疫学調査を妨害した疑いで8/16中に告発措置する。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=359034&contSeq=359034&board_id=&gubun=AL	8月17日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	8月16日	ソウルソブク区サラン第一教会と関連して接触者調査している中、190名の追加感染が確認され累積感染者は249名。 - 8/7から13日まで教会訪問履歴のある信者及び訪問者は、自主隔離遵守及び迅速に検査を受けることを要請し、履行しない場合は処罰できる。 - 8/8に景福宮付近での集会に参加した者、8/11～8/12にコヤン市の署名ブース運営による追加伝播の恐れがあるため、該当機関中に上記集会、署名ブース運営参加者のうち症状の疑いがある者は選別診療所にて検査を受けることを要請。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=8&brdGubun=8&dataGubun=8&ncvContSeq=359036&contSeq=359036&board_id=&gubun=AL	8月17日
	8月16日	・ソウル特別市はサラン第一教会の訪問者名簿を確保して、強制診断検査行政命令を下した。所在把握ができなかった人に関しては、警察庁の協力を得て訪問調査する等、検査と隔離を実施中。 ・政府は即刻対応チームを派遣して患者管理を施行しており、首都圏内一日感染者数が100名以上発生したため、首都圏病床共同対応体系を稼働して対応中。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=8&brdGubun=8&dataGubun=8&ncvContSeq=359036&contSeq=359036&board_id=&gubun=AL	8月17日
	9月4日	全国ソーシャルディスタンス2段階措置を2週間延長。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=8&brdGubun=8&dataGubun=8&ncvContSeq=359748&contSeq=359748&board_id=&gubun=AL	9月7日
	9月9日	・京畿道は、京畿地域貨幣誘導策（インセンティブ）と消費支援金を活用して消費を促す予定。 ・ソーシャルディスタンス2段階措置以来、3回目の週末（9/5～9/6）を迎えての携帯電話の移動量は引き上げ直前の週末（8/15～8/16）に比べて20.5%減少し、首都圏の公共交通機関及びタクシー利用量は24.3%減少、カードの売上は10.3%減少。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=8&brdGubun=8&dataGubun=8&ncvContSeq=359830&contSeq=359830&board_id=&gubun=AL	9月14日
	9月13日	首都圏のソーシャルディスタンスを強化された2段階から通常の2段階に緩和して、9/27まで延長する。但し、高リスク施設の防疫をより強化するための具体的な措置を案内する等、より精密な防疫措置を追加する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=8&brdGubun=8&dataGubun=8&ncvContSeq=359862&contSeq=359862&board_id=&gubun=AL	9月14日
	9月14日	・ソーシャルディスタンス2段階措置期間中に病院入院患者がCovid-19診断検査を受ける場合は、診断検査費用について健康保険適用を推進する予定。 ・首都圏所在の療養病院・療養施設の防疫実態点検及び標本検査を実施する予定。 ・国民健康栄養調査の2次分残余血清を活用した国内のCovid-19抗体価調査の中間結果を発表。 - 2次分残余血清1,440件（6/10～8/13収集）に対する抗体及び中和抗体検査結果、1件が陽性。 ・関連分野諮問会議（9/2、9/9）結果、検体の収集時期が8/14以前で、8月中旬以降の流行状況を説明するには限定的であり、海外事例に比べて陽性率が低いのは6月から8月初旬まで感染者が少なかったことの影響だと発表。今後、2か月単位で国民健康栄養調査検体を活用した調査を続ける予定だと発表。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=8&brdGubun=8&dataGubun=8&ncvContSeq=359872&contSeq=359872&board_id=&gubun=AL	9月17日
	9月15日	海外のCovid-19ワクチン確保の1段階として約3千万名分（人口の60%水準）確保を推進すると発表。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=8&brdGubun=8&dataGubun=8&ncvContSeq=359875&contSeq=359875&board_id=&gubun=AL	9月17日
	9月25日	中央事故収拾本部は、損失補償審議委員会の審議・議決（9/23）により、9/25に198医療機関に概算給826億ウォンと425事業場に損失補償金32億ウォン等、計858億ウォンを支給する。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=8&brdGubun=8&dataGubun=8&ncvContSeq=360054&contSeq=360054&board_id=&gubun=AL	9月28日
	9月25日	9/25にCOVID-19治療剤・ワクチン開発「汎政府支援委員会」第6次会议を開催。 - 民間企業の治療剤・開発進行状況及び課題聴取。 - 治療剤・ワクチン開発のための来年度政府予算案を今年より418億ウォン増額した2,604億ウォンを編成し、国会に提出。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=8&brdGubun=8&dataGubun=8&ncvContSeq=360060&contSeq=360060&board_id=&gubun=AL	9月28日
	9月28日	・京畿道は、COVID-19秋夕特別防疫期間防疫対策を9/28～10/11まで実施して24時間非常対応体制を維持する。 ・最近2週間（9/13～9/26）の首都圏1日平均国内発生患者は71.6名で、直前の2週間（8/30～9/12）に比べて58.9名減少。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=8&brdGubun=8&dataGubun=8&ncvContSeq=360079&contSeq=360079&board_id=&gubun=AL	9月28日
入国者の隔離	1月23日	・1/23以降、武漢直行便中断により迂回入国した乗客の名簿を確保、ターゲット検査を実施中。 ・仁川空港検疫所の隔離施設は陰圧施設（1人室50棟、2016年設置）で、軍の医療人力31名と公衆保健医9名、国立病院看護師12名が現場に投入された。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=8&brdGubun=8&dataGubun=8&ncvContSeq=352733&contSeq=352733&board_id=&gubun=AL	7月20日
	1月28日	・1/28から中国全域を検疫対象地域と指定し、事例定義も変更して対応を強化すると発表。従って、中国からの入国者は健康状態質問書を作成し、入国時に検疫官に提出しなければならない。 ・仁川空港検疫所に国防部・警察庁・自治体から追加検疫人員として約200名の支援を受けて配置する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=8&brdGubun=8&dataGubun=8&ncvContSeq=352513&contSeq=352513&board_id=&gubun=AL	4月17日
	1月28日	1/28から検疫台前に選別診療所を設置、COVID-19に関する診断検査を実施中。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=8&brdGubun=8&dataGubun=8&ncvContSeq=352733&contSeq=352733&board_id=&gubun=AL	4月17日
	1月30日	・仁川空港検疫所に国防部から106名を追加配置。 ・1/13～1/26に武漢から入国した2,991名に対して、健康保険審査評価院から全数調査実施。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=8&brdGubun=8&dataGubun=8&ncvContSeq=352563&contSeq=352563&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月9日	武漢に追加で臨時航空便（1便）を手配することが決定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=8&brdGubun=8&dataGubun=8&ncvContSeq=352788&contSeq=352788&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月9日	中国からの特別入国手続きにおいて、内外国人の健康状態モニタリングのため“自主診断アプリ”で事後管理を強化する予定（2/10～2/11試験運用後、2/12実施）	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=8&brdGubun=8&dataGubun=8&ncvContSeq=352788&contSeq=352788&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月10日	・武漢への第3次臨時航空便は2/11仁川発、2/12金浦到着で中国と協議中。 ・無症状者の臨時生活施設として、イチョンの国防語学院（合同軍事大学校付属機関）が選定された。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=8&brdGubun=8&dataGubun=8&ncvContSeq=352794&contSeq=352794&board_id=&gubun=AL	4月17日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	2月12日	・「特別入国手続き」適用地域に香港・マカオを追加。 ・内外国人の健康状態モニタリングのため、自主診断アプリを設置させ、入国後の事後管理を強化。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352840&contSeq=352840&board_id=&gubun=AL	4月17日
不明		日本のクルーズ船内韓国国民の韓国国内移送について、2/19に下船を予定しているがその前でも陰性判定者に対して帰国希望者がいれば国内移送を日本政府と協議の下、推進する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352905&contSeq=352905&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月6日	韓国⇄米国間の円滑な航空交流のための防疫網を段階的に構築して3/11から適用。 - 米国行き全ての乗客は空港に到着次第、出国検疫手続きを行い検疫確認証をもらえる。 - 仁川空港を「COVID-19 Free Airport」と宣布し、空港到着から航空機搭乗まで3段階の発熱チェック防疫網を構築して運営中（3/5～示範運営、3/9～施行）。 - 韓国発の米国行き全ての乗客は感染危険地域から入国後14日未満である場合は搭乗を遮断する。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353411&contSeq=353411&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月22日	3/22からヨーロッパ発入国者の検疫を全面的に強化する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353651&contSeq=353651&board_id=&gubun=AL	4月21日
	3月22日	3/22からヨーロッパ発入国者の検疫を全面的に強化する予定。診断結果が陰性の場合でも、14日間自主隔離又は能動監視で事後管理を行う。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353662&contSeq=353662&board_id=&gubun=AL	4月21日
	3月25日	海外入国軽症感染者のための生活治療センター2か所を開所。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353731&contSeq=353731&board_id=&gubun=AL	4月21日
	3月25日	・中央災難安全対策本部は自治体と共に全国の「社会的距離を保つ指針（強化版）」の現場点検を実施中。 ・海外入国者のうち、自主隔離対象者に対する管理を強化。 - 検疫所法により、空港から検疫所長の管理通知書が発布、違反する場合は内外国人共に1年以下の懲役又は1,000万ウォン以下の罰金。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353731&contSeq=353731&board_id=&gubun=AL	4月21日
	3月27日	3/27から米国発入国者に対する検疫を強化することを発表。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353731&contSeq=353731&board_id=&gubun=AL	4月21日
	3月28日	海外入国者の交通支援対策を推進（3/28から実施）。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353766&contSeq=353766&board_id=&gubun=AL	4月21日
	4月1日	4/1から海外入国者に対する防疫管理を強化。 ①全ての入国者は14日間自主隔離を原則とする。 ②国益、共益目的の例外的事由を除外した旅行等の短期滞留外国人も入国後14日間施設隔離。 ③隔離施設利用時は費用徴収等を導入する。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353790&contSeq=353790&board_id=&gubun=AL	4月27日
	4月1日	海外入国者防疫管理強化方を4/1から適用。 - 規定を守らない場合、検疫法、感染病予防法違反で1年以下の懲役又は1,000万ウォン以下の罰金を賦課、外国人は出入国管理法により強制追放や入国禁止対象になることがある。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353800&contSeq=353800&board_id=&gubun=AL	4月27日
	4月3日	イタリア居住者205名の帰国検疫。1名の感染者が医療機関に移送され、陰性の19名は臨時生活施設に移動。その他、185名は在外国民臨時生活施設（チョンアン郵政公務員教育員）に移動、全数診断検査開始。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353882&contSeq=353882&board_id=&gubun=AL	4月27日
	4月5日	・検疫調査にて虚偽報告した場合、検疫法違反で1年以下の懲役又は1,000万ウォン以下の罰金が科される。 ・海外入国者が隔離規定違反した場合、感染病予防法違反で、1年以下の懲役又は1,000万ウォン以下の罰金が科される（4/5施行）。外国人の場合は、出入国管理法により強制追放、入国禁止等の対象になることがある。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353928&contSeq=353928&board_id=&gubun=AL	4月27日
	4月10日	スペインの在外国民（約80名）とその家族が4/11と4/13に仁川空港に到着する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354015&contSeq=354015&board_id=&gubun=AL	4月27日
	4月12日	4/13から米国からの入国者の管理強化 旧：自主隔離後、症状がある場合検査実施 → 新：自主隔離後3日以内に全数検査実施。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354035&contSeq=354035&board_id=&gubun=AL	4月27日
	4月29日	・中央災難安全対策本部は旅行者・事業者が旅行経路別を守るべき基本規則を作成、韓国観光公社や文化体育観光部HP等に掲載、案内する計画。 ・連休中（4/30～5/5）に各自治体は観光客流入に備えてCOVID-19防疫対策（サーモカメラ、発熱チェック、防疫消毒等）を用意。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354275&contSeq=354275&board_id=&gubun=AL	5月7日
不明		海外から入国した外国人勤労者の入国時隔離場所の適正を確認し、自主隔離確認書を発布、未所持者の航空券発券を制限し入国管理を徹底する予定。入国後は、モニタリング、有線面談等で持続的に支援する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354806&contSeq=354806&board_id=&gubun=AL	6月1日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	6月23日	高リスク国家に対する乗船検査拡大、港湾作業時に生活防疫規範実効性堤高等港湾防疫に対する管理を強化する予定。 - 有症状者未申告船舶の場合、国家安全保障等の理由で出入許可対象船舶として指定し、出入許可不許（船舶出入港法施行令第3条） - 有症状者未申告船舶の場合、500万ウォン以下の過怠料を賦課（検査法）	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355121&contSeq=355121&board_id=&gubun=AL	6月23日
	7月1日	港湾防疫管理において7/1から検査管理地域を全世界に拡大し、出港国家の危険度・入港船舶の乗船者接触強度・国内入国下船者の危険度のリスク評価指標により乗船検査を強化。 - 中央防疫対策本部は海洋水産部、法務部等関係部処と共に強化案施行を準備し、下船者に対する診断検査を7/6から、下船者の中で外国人施設隔離は7/13から施行する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355239&contSeq=355239&board_id=&gubun=AL	7月2日
	7月10日	7/1に発表した港湾防疫管理強化案に関する後続措置として、港湾を通じて入国する全ての外国人船員は臨時生活施設で14日間義務的に施設隔離しなければならない。臨時生活施設が確保できた釜山・麗水是7/13から優先開所し、追加施設確保によって追加開所する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355376&contSeq=355376&board_id=&gubun=AL	7月10日
	7月20日	7/20から防疫強化対象国家を既存4か国から2か国追加指定することを決定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355427&contSeq=355427&board_id=&gubun=AL	7月15日
	7月20日	ロシアから入港する船舶にての感染者増加により、7/20からロシア入港船舶のうち国内港湾作業者と接触が多い船舶の船員に関しては症状と関係なく全数診断検査を実施する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355461&contSeq=355461&board_id=&gubun=AL	7月20日
	7月24日	7/24から航空機で入国する外国人交代船員に対する入国手続き及び防疫措置も強化する。交代船員の無査証入国は暫定中止、交代船員目的の査証発給後に入港可能であり、航空券発券及び入国時にPCR陰性確認書（出発日基準48時間以内発給）提示・提出を義務化する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355427&contSeq=355427&board_id=&gubun=AL	7月15日
	7月22日	イラク内の韓国建設労働者支援のため、7/23に政府合同迅速対応チームをイラクに派遣して帰国を支援する予定。 - 検査段階で有症状者と分類されると仁川空港でCOVID-19診断検査を受けて、無症状者は臨時生活施設に移動し診断検査を実施。陽性確認者は医療機関又は生活治療センターへ移送、陰性判定者は臨時生活施設にて2週間施設隔離措置。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355516&contSeq=355516&board_id=&gubun=AL	7月22日
	7月24日	イラク内の韓国建設労働者293名が7/24 10時頃仁川空港に到着。健康状態及び入国検査を実施し、有症状者は空港内選別診療所で診断検査を、無症状者は臨時生活施設に移動し診断検査を受ける予定。陽性判定の者は医療機関又は生活治療センターに移送し治療を受けて、陰性判定者は14日間臨時生活施設に隔離。 - 中央事故収拾本部と自治体で運営している臨時生活施設でこれまで地域社会への拡散事例が発生しなかっただけに、臨時生活施設の近隣住民の理解を要請。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=356152&contSeq=356152&board_id=&gubun=AL	7月27日
	7月27日	海外流入患者管理強化のため、防疫強化対象国家入国者の場合、COVID-19診断検査を既存1回（入国後3日以内）から2回（入国後3日以内、隔離後13日目）に拡大実施。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=357208&contSeq=357208&board_id=&gubun=AL	7月27日
	7月27日	韓国政府は感染病予防法に基づき感染病の国内拡散を防ぐために外国人に対しても入院治療費を支援してきたが、海外感染外国人患者増加に伴い国内防疫と医療体系の負担が大きくなるにつれて改善策の要求が増大した。従って、入国後又は検査や隔離期間中に感染が確認された外国人に対しては入院治療費の本人負担適用が可能になるように法令改定を推進する予定（7/24発議）。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=357208&contSeq=357208&board_id=&gubun=AL	7月27日
	7月29日	・7/24にイラク内の韓国労働者帰国に続き、7/31約70名が追加帰国する予定。 ・2020年下半年には、3万7821隻の船舶が海外から入港する見込みで、既存港湾防疫規範に最近多数の感染者が発生した"船舶修理業"と関連した内容を補充して配布し、港湾関連業・団体を対象に教育・広報活動を強化して、持続的な現場点検を実施する予定。 ・韓国の国内滞留（就業）許可期間が満了した外国人労働者について、帰国が難しい場合滞留期間を50日延長しており、その後も出国が可能になるまで出国期限猶予を通して合法的な滞留を保障しているが就業は不可。滞留期間延長対象者について1回、3か月に限り臨時滞留資格に変更して、季節労働等の資格外活動を許可する方策を関係部処が協議する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=358766&contSeq=358766&board_id=&gubun=AL	7月29日
	7月30日	・7/1からロシア発船舶に適用していた全数乗船検査を7/30から防疫強化対象国家発の入港船舶についても実施。 ・7/20からロシア船舶に適用した港湾労働者等と接触強度の高い船舶の船員に対する全数診断検査を防疫強化対象国家の船舶にも拡大適用。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=358787&contSeq=358787&board_id=&gubun=AL	7月30日
	8月3日	8/3から防疫強化対象国家とロシアから出港した船舶の船員は、出港48時間以内に発給したPCR陰性確認書提出が義務付けられる。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=358766&contSeq=358766&board_id=&gubun=AL	7月29日
	8月14日	「感染病予防法」の改定（8/12）により、外国人感染病患者に対する費用負担の根拠が新設。 - 8/17 0時から海外流入外国人感染者が国内防疫措置を違反した帰責事由がある場合、治療費全額を本人が負担。 - 8/24 0時以降入国した海外流入外国人感染者は韓国国民への支援有無及び程度によって治療費を一部又は全部負担するように措置する予定。 - 国内で感染した外国人は地域社会伝播遮断のため、引き続き支援を継続する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=359014&contSeq=359014&board_id=&gubun=AL	8月14日
	9月8日	ロシア及び防疫強化対象国家出航船舶の中で国内入港の際にはPCR陰性確認書提出が義務付けられているが、9/8から未提出又は不適正確認書を提出時は「検査法」第39条による罰則が科される。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=359729&contSeq=359729&board_id=&gubun=AL	9月2日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
入国制限	2月3日	<ul style="list-style-type: none"> 中国湖北省で発給した全てのパスポート所持者の入国を制限、武漢総領事館が発給した全ての査証の効力が暫定停止。左記は、航空会社船舶会社の現地発券段階から適用。 14日以内に湖北省を訪問した全ての外国人の入国を制限。 済州島の無査証制度を一時停止。 中国専用入国場を別途設置、中国から入国する全ての内外国人に対して「特別入国手続き」を導入。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352656&contSeq=352656&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月10日	一時的にクルーズ船の入港を禁止、給油及び船用品供給目的の下船の無い入港に限って許容。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352794&contSeq=352794&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月10日	「特別入国手続き」適用地域に日本を追加。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353467&contSeq=353467&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月12日	「特別入国手続き」適用地域にイタリア・イラン追加して、実施。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353524&contSeq=353524&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月15日	「特別入国手続き」適用地域にフランス・ドイツ、スペイン、英国、オランダを追加、3/15から適用。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353524&contSeq=353524&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月16日	「特別入国手続き」適用地域にヨーロッパ全域（ドバイ、モスクワ等の経由を含む）を追加。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353565&contSeq=353565&board_id=&gubun=AL	4月21日
	3月17日	3/19から「特別入国手続き」適用対象を全ての内外国人入国者に拡大。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353588&contSeq=353588&board_id=&gubun=AL	4月21日
	4月13日	4/13より短期査証の効力停止及び査証免除協定・無査証入国の暫定停止措置を施行。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354029&contSeq=354029&board_id=&gubun=AL	4月21日
	6月21日	<ul style="list-style-type: none"> 法務部の海外入国者の滞留資格現況報告によると、ビザ審査強化措置（4/13）後、一時的に減少したが5月から増加傾向である。最近パキスタン、バングラデシュから入国する雇用許可制勤労者の感染が多発。 パキスタン、バングラデシュについてビザ及び航空便などを制限する“事前的防疫措置”を施行。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355086&contSeq=355086&board_id=&gubun=AL	6月21日
	8月10日	<ul style="list-style-type: none"> 8/10から中国湖北省に対する入国制限及び査証関連措置を解除すると決定。 湖北省でCOVID-19感染者が発生していないこと、中国政府が8/5からPCR検査陰性確認を条件で留学生、就業者、有効な居留許可証所持者に限って査証発給を再開したことが経緯。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=358906&contSeq=358906&board_id=&gubun=AL	8月7日
出国制限	7月9日	<ul style="list-style-type: none"> 7/9から防疫強化対象国家からの定期航空便の座席占有率を60%以下で運行し、防疫強化対象国家に出国する場合は再入国許可を制限する措置を施行。必須的な企業・取材・学術活動及び人道的事由を除く。 自主隔離者の出国管理を強化。出入国管理システムを通じて24時間検証する手続きを運営中。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355351&contSeq=355351&board_id=&gubun=AL	7月13日
施設使用制限	2月3日	2/3に配布した「集団施設・多重利用施設への対応指針」に従い、学校、事業場、文化・体育施設等の個別特性に適切な指針を策定して報告した。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352788&contSeq=352788&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月16日	<ul style="list-style-type: none"> 3月の新学期に備えて、幼稚園・小中高校の防疫を強化する予定。 中国から入国する留学生の健康保護と感染症拡散防止のため、「中国入国留学生保護・管理方案」を発表 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352905&contSeq=352905&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月24日	<ul style="list-style-type: none"> 全国の幼稚園・小中高校、特殊学校及び各種学校の始業を3/2から3/9に一週間延期。 関連法令により、教育部長官は感染症拡散の場合は休業命令を出すことができる。 始業延期により、学校は夏・冬休みを調整して授業日数を確保し、長期化する場合は法廷授業日数の1/10範囲内で減縮できる 市道教育庁、学校と協力して学習支援及び生活指導、児童ケアサービス、塾や習い事教室の休業及び現場点検等の後続措置を実施。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353081&contSeq=353081&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月26日	<ul style="list-style-type: none"> 全国の保育園を休園（状況により延長を検討する予定）。 休園によるケアの空白を防止するため、当番教師を配置して緊急保育を実施。 緊急保育未実施する場合、乳幼児保育法及び施行規則により、是正命令や運営停止処分。 幼稚園・小学校での緊急ケア需要調査（2/24～2/26）を行い運営案内中。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353149&contSeq=353149&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月28日	社会福祉施設（利用施設）14種について休館を勧告（2/28～3/8）。休館により発生するケアの空白を補うため、家族ケア休暇、時短勤務制度、緊急ケアの連携・支援中。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353184&contSeq=353184&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月5日	<ul style="list-style-type: none"> 保育園（2/27）の休園を延長。 緊急保育や保護者が勤労者である場合は、家族ケア休暇制度（最大10日）や児童ケア支援事業を利用可能。 社会福祉利用施設（2/28～）の休館延長を勧告。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353376&contSeq=353376&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月10日	全国の幼稚園・小中高校の始業を3/23に延期。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353467&contSeq=353467&board_id=&gubun=AL	4月17日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	3月17日	全国の幼稚園・小中高校の始業を2週間追加で延期することが決定。 - 学校は4/3まで、幼稚園は4/5まで延長。 - 追加更正政府予算案に編成された地方教育財政交付金2,534億ウォンを緊急ケア、マスク・手指洗浄剤等防疫用品準備、オンライン学習運営等のCOVID-19関連対応に優先活用できるように、市道教育庁と合意する予定。	https://www.moe.go.kr/boardCnts/view.do?boardID=294&boardSeq=80044&lev=0&searchType=null&statusYN=W&page=5&s=mo&em=020402&opType=N	4月21日
	3月18日	社会福祉利用施設を4/5まで追加で休館延長を勧告。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?boardID=&boardGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353609&contSeq=353609&board_id=&gubun=ALL#	4月21日
	3月31日	全国の保育園の休園機関を追加延長。 - マスク284万枚支援、持続的な消毒及び発熱チェック等に必要な防疫物品支援を推進。 - 保護者が申請がある場合終日（7:30～19:30）緊急保育利用可能。給食・間食も常時のように提供している。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?boardID=&boardGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353824&contSeq=353824&board_id=&gubun=ALL#	4月27日
	4月7日	・小中高校のオンライン始業準備（段階的に実施予定）に向けて、スマート機器貸出及びインターネット支援（～5/31）予定。 ・プラットフォーム及びコンテンツは公共・民間資源を活用する予定。 ・塾や習い事教室には、持続的に休業を勧告。 ・非対面オンライン宗教活動の支援計画。 ・集団感染の恐れがある施設の点検を強化。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?boardID=&boardGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353955&contSeq=353955&board_id=&gubun=ALL#	4月21日
	4月16日	1～3年生を除く小学校の全ての学級がオンライン始業。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?boardID=&boardGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354076&contSeq=354076&board_id=&gubun=ALL#	4月21日
	4月21日	・4/20～5/5の間、公共の室外スポーツ施設を制限的に開放する予定（該当自治体が決定）。 ・国立公園等の室外施設の運営再開を予定（5/6以降、生活の中で距離を保つ方針に転換する場合）。 ・自然休養林等の室外施設の運営再開を予定（4/22から再開だが、宿泊施設は除外）。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?boardID=&boardGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354145&contSeq=354145&board_id=&gubun=ALL#	4月27日
	5月1日	国立文化施設（博物館・美術館・図書館）運営を部分的に再開する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?boardID=&boardGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354320&contSeq=354320&board_id=&gubun=ALL#	5月7日
	5月8日	5/8の20時から6/7まで1か月間、遊興施設に行政命令を施行。遵守しない場合は感染病予防法により、300万ウォン以下の罰金等の処罰、感染者発生時は損害賠償請求、集合禁止命令を実施することが可能である。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?boardID=&boardGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354447&contSeq=354447&board_id=&gubun=ALL#	5月11日
	5月19日	高校3年生の登校日（5/20）を迎えて、学生・教職員は発熱・呼吸器症状がある場合は登校や出勤をしない、マスク常時着用原則、個人衛生規範を遵守等COVID-19感染予防管理方案を案内した。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?boardID=&boardGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354608&contSeq=354608&board_id=&gubun=ALL#	5月19日
	5月20日	登校授業開始で集団生活を始めた学生らに多重施設利用訪問の自制を要請。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?boardID=&boardGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354619&contSeq=354619&board_id=&gubun=ALL#	5月20日
	5月22日	教育部は、5/20から行っている高校3年生の登校授業について安定的に進んでいると発表。（全国2,263の学校のうち、2,227の学校で実施中。） - 登校前には健康状態オンライン調査を実施して感染リスクがある学生は登校を中止。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?boardID=&boardGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354660&contSeq=354660&board_id=&gubun=ALL#	5月22日
	5月28日	密閉・密集した多重利用施設の利用自制を要請。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?boardID=&boardGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354769&contSeq=354769&board_id=&gubun=ALL#	5月28日
	6月1日	6つの危険指標によって選定した高リスク施設8つ（体育施設等）に関する施設事業主と利用者が必ず遵守すべき核心防疫規範を作成。高リスク施設は、危険度下向要件を全て充足する場合自治体の判断で中リスク施設に調整可能。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?boardID=&boardGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354806&contSeq=354806&board_id=&gubun=ALL#	6月1日
	6月1日	6～7月まで予定されている全国267か所海水浴場開場に備えて、利用客安全と感染病予防及び拡散防止のための指針を作成・配布した。 - 政府は海洋水産部を中心に「海水浴場COVID-19対応班」を構成・運営して毎日点検を実施する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?boardID=&boardGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354811&contSeq=354811&board_id=&gubun=ALL#	6月1日
	6月1日	最近、宗教施設を中心に地域社会伝播が拡散しつつあるため、非対面集会で実施するよう要請。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?boardID=&boardGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354819&contSeq=354819&board_id=&gubun=ALL#	6月1日
	6月2日	防疫規範の履行管理のため、6/2 18時から全国の8つの高リスク施設（体育施設等）の運営自制を勧告。 - 運営が不可避な場合は、事業主と利用者防疫規範遵守の義務を賦課。防疫規範を違反した場合、「感染病予防及び管理に関する法律」により、施設事業主や利用者へ罰金300万ウォン以下を賦課、集合禁止措置も可能。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?boardID=&boardGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354806&contSeq=354806&board_id=&gubun=ALL#	6月1日
	6月3日	全国単位の保育園休園解除結果、13自治体は開園実施、ソウル・大邱・仁川・京畿は休園延長。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?boardID=&boardGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354849&contSeq=354849&board_id=&gubun=ALL#	6月3日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	6月3日	6/3から高校1年生、中学2年生、小学3・4年生を対象に登校授業が拡大。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354857&contSeq=354857&board_id=&gubun=AL	6月3日
	6月7日	5/24～6/6の2週間の振り返りにて、登校授業を段階的に実施し、防疫管理を徹底した結果、地域社会の感染が学校に伝播することは起きなかったことを報告。但し、イテウォンクラブで始まった集団感染が連鎖的に拡散しており、首都圏の場合はリスクが高まっている。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354908&contSeq=354908&board_id=&gubun=AL	6月8日
	6月8日	6/8から中学1年生、小学5～6年生まで登校授業が拡大され、全学年登校授業を実施。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354918&contSeq=354918&board_id=&gubun=AL	6月8日
	6月22日	教育部は学生約14万名と教職員1万4千名に対して診断検査を実施。6/22現在、12の学校に登校授業を中断。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355091&contSeq=355091&board_id=&gubun=AL	6月22日
	7月10日	・2/27から社会福祉利用施設の休館を勧告しているが、自治体は福祉館・敬老堂・老司昼間保護・障害者職業リハビリ・障害者昼間保護施設等7つの施設について事前準備事項点検及び総合的な判断の下、7/20から段階的に運営を再開できる。 ・障害者家族の負担を緩和するために、中高校生発達障害学生に月20時間の活動支援サービスを夏休み限定で追加提供、両親相談バウチャー利用期間を特別延長、ケアの死角地帯解消のための努力を強化。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355351&contSeq=355351&board_id=&gubun=AL	7月10日
	8月5日	中央災難安全対策本部は、8/18から首都圏の保育園運営再開を予定しているため、事前に防衛機指針の準備及び零細小規模保育園に関する集中点検の必要性を強調。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=358872&contSeq=358872&board_id=&gubun=AL	8月5日
	8月16日	・ソウル特別市と京畿道に対してソーシャルディスタンスを2段階に調整し、不要不急な外出や集まり、多重利用施設の利用を極力抑えて接触の最小化を図る。 －8/16から2週間は防疫規範義務化対象施設を拡大し、集まり・イベントなどのキャンセルを強力に勧告。 －2週間後にも状況が回復されない若しくは悪化される場合、高リスク施設運営中断、集会・集まり・イベント禁止等、防疫措置を強化して2段階措置を2週間延長。 ・ソウル特別市と京畿道地域では、今後の2週間の間は室内50人以上、室外100人以上が対面で集まる全ての私的・公的な集会・集まり・イベントは自制するように勧告し、開催する場合も防疫規範を徹底的に遵守するようにする。 ・プロスポーツ試合や国内体育大会はソウル特別市と京畿道地域に関しては8/16から無観衆協議に転換。 ・集団発生持続により検査実施中の市・郡・区に対してはリモート授業への切り換えを勧告、その他は1/3程度に密集度を調整して登校。 ・公共機関はフレックス・在宅勤務、時差出勤、昼休み交差制により未収度を減らす。民間企業にも類似な措置を勧告。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=359025&contSeq=359025&board_id=&gubun=AL	8月17日
	9月4日	首都圏地域所在学校の全面リモート授業期間と非首都圏地域所在学校の強化された密集度最小化措置適用終了期間を9/20まで延長。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=359748&contSeq=359748&board_id=&gubun=AL	9月7日
	9月28日	・ソウル市は、帰省・旅行しない市民の利用増加が予想される多重利用施設について9/28～10/11まで防疫規範遵守を現場点検する予定。 ・仁川市は、統制可能な範囲内での文化施設を運営する一方、オンラインサービスを並行する。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=360086&contSeq=360086&board_id=&gubun=AL	9月28日
	9月28日	保健福祉部と教育部は670名を対象に特別ケア費と非対面学習費を支援。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=360086&contSeq=360086&board_id=&gubun=AL	9月28日
営業・経済活動の制限 (強制力、罰則なし)	2月12日	大規模のイベントやフェスティバル、試験などの集団行事を開催する際に、主催機関と保健当局が参考できる指針を発表。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352840&contSeq=352840&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月26日	・2/25に新天地総会本部から約21万2,000名の名簿を確保、自治体別に専担公務員を指定して事務空間設置、名簿の保安維持方針と調査計画を樹立。 ・イベント、多重利用施設、消毒に関する指針を改定。 ・COVID-19対応のため、時差出勤、在宅勤務、テレワークなどの柔軟勤務制度の活用を勧告。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353149&contSeq=353149&board_id=&gubun=AL	4月17日
営業・経済活動の制限 (強制力、罰則あり)	5月12日	5/11現在、ソウル市・大邱市・仁川市・大田市・蔚山市・世宗市・京畿道・忠清北道・忠清南道・慶尚南道の10自治体で遊興施設集合禁止命令を施行。 －仁川市・大田市・蔚山市・世宗市・京畿道・忠清北道・忠清南道・全羅北道・慶尚南道の9自治体は、感染検査及び対人接触禁止命令を施行。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354491&contSeq=354491&board_id=&gubun=AL	5月12日
	5月12日	COVID-19の地域社会発生が増えているため、格別な注意を要請。 －クラブ等の遊興施設は5/8の行政命令により運営自制を勧告、運営が不可避な場合は防疫規則を遵守しなければならない。 －入場後にも飲食時を除き、原則マスク着用、防疫管理者指定、出入者名簿作成時に身分証明書確認等（順守しない場合、処罰及び感染者発生時には損害賠償請求可能）。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354498&contSeq=354498&board_id=&gubun=AL	5月12日
	5月13日	イテウォンクラブ関連感染者発生現況と防疫状況について、15自治体で遊興施設集合禁止命令を発令。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354517&contSeq=354517&board_id=&gubun=AL	5月13日
	5月22日	ソウル市内の“コインカラオケ”569か所に対して5/22から別途命令時まで集合禁止命令を発令。 －換気が難しい構造、無人施設が多いことから全体の44%が防疫指針未順守。学生が良く利用することや最近多数の感染者が発生したため、週末の前に集合禁止命令を発令。	http://news.seoul.go.kr/economy/archives/507594	5月25日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	5月25日	・仁川市は、遊興施設に対して発令した集合禁止命令を2週間延長。対象には、カラオケスナックも追加。 ・京畿道も、遊興施設に対して発令した集合禁止命令を2週間延長。対象には、カラオケスナック、コインカラオケも追加。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354687&contSeq=354687&board_id=&gubun=AL	5月25日
	5月26日	「交通分野防疫強化方案」発表後、慶尚南道では5/27から全旅客運輸業者（バス、タクシー等）を対象に公共交通機関マスク着用義務化改善命令を施行する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354715&contSeq=354715&board_id=&gubun=AL	5月26日
	6月1日	・政府は、全国の物流施設4,361か所に対して、6/11まで全方位的防疫点検を実施すると発表。 ・6/1～6/14の2週間、事業場の防疫状況を緊急点検し集中的に管理すると発表。 －コールセンター、IT産業、肉加工業、電子部品組立業、建設業、製造業等。 ・6/2に物流施設業界を対象に現場点検結果を説明し、食堂内アルコールパーテーション設置、交代作業の着替え、教育空間拡充等を早急に措置する予定。 ・6つの危険指標によって選定した高リスク施設8つ（酒店、カラオケ等）に関する施設事業主と利用者が必ず遵守すべき核心防疫規範を作成。高リスク施設は、危険度下向要件を全て充足する場合自治体の判断で中リスク施設に調整可能。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354806&contSeq=354806&board_id=&gubun=AL	6月1日
	6月2日	防疫規範の履行管理のため、6/2 18時から全国の8つの高リスク施設の運営自制を勧告。 －運営が不可避な場合は、事業主と利用者に防疫規範遵守の義務を賦課。防疫規範を違反した場合、「感染病予防及び管理に関する法律」により、施設事業主や利用者へ罰金300万ウォン以下を賦課、集合禁止措置も可能。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354806&contSeq=354806&board_id=&gubun=AL	6月1日
	6月1日	京畿道は、道内の物流センター、結婚式場、葬儀場、コールセンター等の1,586施設を対象に事業場防疫規範を必ず遵守するための行政措置を6/1～6/14まで施行。 －防疫規範遵守の場合は営業可能だが、違反する場合は集合禁止措置、告発、求償請求等を適用予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354831&contSeq=354831&board_id=&gubun=AL	6月2日
	6月13日	6/13に地方公務員・地方教育庁8・9級公式採用試験をソウルを含めて全国17自治体で一斉に実施予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354948&contSeq=354948&board_id=&gubun=AL	6月11日
	6月22日	・中央事故収拾本部は、6つのリスク指標を基準に施設にリスク評価を行い、①訪問販売等直接販売広報官、②流通物流センター、③大型予備校、④バイクインゴストラを高リスク施設として追加。 －4つの高リスク施設別に入出者名簿管理・作成、マスク着用等施設事業主と利用者が必ず遵守すべき「高リスク施設核心防疫規範」を作成。 －防疫規範は6/23（火）18時から遵守しなければならない。違反する場合は、「感染病予防及び管理に関する法律」により、施設事業主や利用者に300万ウォン以下の罰金が科せられ、集合禁止措置を施行することもできる。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355086&contSeq=355086&board_id=&gubun=AL	6月22日
	6月22日	・雇用労働部は6/15～6/30までコールセンター等労働者が密集する事業場500か所の抜き打ち点検を実施中。 ・中央事故収拾本部は、夏季勤務と件改善案を作成・報告。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355091&contSeq=355091&board_id=&gubun=AL	6月22日
	6月26日	雇用労働部が夏季休暇集中によるCOVID-19拡散防止のため事業場が夏季休暇を自律的に分散して施行するように指導。また、昼休みを2～3部制にして時差を置いて運営し、間隔維持、テーブル一列配置等の食堂防疫指針も一緒に指導。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355175&contSeq=355175&board_id=&gubun=AL	6月29日
	7月1日	・高リスク施設8種は6/30で電子出入名簿導入啓蒙機関が終了し、7/1からは電子出入名簿を使用しない場合集合禁止等行政措置を施行することができる。 －首都圏の習い事教室・PCカフェは7/5から、高リスク施設4種は7/14にてそれぞれ啓蒙機関が終了。 ・飲食店を一般食堂・団体食堂・バイクインゴ別に分類し、更に運営形態・規模・飲食提供形態・酒類販売・換気等を考慮して防疫指針を作成・管理する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355239&contSeq=355239&board_id=&gubun=AL	7月2日
	7月10日	7/10（金）18時から教会の小規模の集まり、イベント等に関する防疫規範遵守を義務化。違反する場合は、責任者や利用者に罰金（300万ウォン以下）が科されて、集合禁止措置を施行できる。但し、自治体長が防疫規範遵守義務解除要件を満たすと認めた施設は義務解除できる。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355322&contSeq=355322&board_id=&gubun=AL	7月8日
	7月8日	・農林畜産食品部は、①取り分け可能な道具提供、②衛生的なスプーンと箸の管理、③従事者マスク着用等の要件を遵守する食堂を“安心食堂”と指定できるように推進中。年末まで約2万カ所指定を目標。 ・食品医薬品安全処は食堂従事者のマスク着用義務化等の制度整備を推進中。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355322&contSeq=355322&board_id=&gubun=AL	7月9日
	7月13日	海水浴場防疫管理のため現場対応班を設け、大型海水浴場8か所について砂場区画面又はパソル等を現場で予約・配置管理。シャワー室のような多重施設管理のためゲート型防疫器を設置し、1日3回以上消毒と換気を実施し、施設の利用を50%に制限する。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355381&contSeq=355381&board_id=&gubun=AL	7月13日
	7月19日	6月から自治体別に海水浴場COVID-19対応班を構成・運営しており、海水浴場信号や海水浴場予約制を施行している。 －全国初の事前予約制を施行した全羅南道は、7/19現在12の海水浴場で施行しており、オンラインと現場受付にて予約可能。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355469&contSeq=355469&board_id=&gubun=AL	7月20日
	7月20日	中央防疫対策本部は、国民に対して正しいマスク着用を日常化することを要請。 －①感染者と狭い車両の中で長時間同乗した場合、②感染者が7日間入院した病院の医療陣、③感染者が礼拝に参加した協会でも正しいマスク着用で追加感染が最小化できた。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355461&contSeq=355461&board_id=&gubun=AL	7月20日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	3月20日	<ul style="list-style-type: none"> 特別災難地域に対する税政支援対策。 <ul style="list-style-type: none"> 法人税申告期限だけでなく、付加価値税の無納付告知分についても納付期限を1か月延長。 該当地域の中小企業には申し込みがあった場合、最大2年まで納期延長・徴収猶予・滞納処分猶予等で支援する予定。 税務調査を状況が安定するまで全面中断する。 COVID-19状況が長期化する場合、5月の総合所得税確定申告・納付期限（6/1まで）を職権延長する方案も検討する予定。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353651&contSeq=353651&board_id=&gubun=AL	4月21日
	3月25日	<ul style="list-style-type: none"> 経営が厳しい医療機関を支援するための融資事業を推進。 <ul style="list-style-type: none"> 3/24～3/30まで取扱い金融機関を公募。 融資規模は総4,000億ウォンであり、売上が減少した全ての医療機関が支援の対象。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353732&contSeq=353732&board_id=&gubun=AL	4月21日
	4月20日	小商人への金融支援について、全国の地域信用保証財団は612,123件の保証申請及び相談を受け付けており、56%に対して保証書を発給、39.7%に対して融資実行済み。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354119&contSeq=354119&board_id=&gubun=AL	4月27日
	5月1日	緊急災難支援金の差押え防止推進計画について議論し、5/4から現金支給対象者に対して問題なく支給可能。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354320&contSeq=354320&board_id=&gubun=AL	5月7日
	6月19日	<ul style="list-style-type: none"> 中小ベンチャー企業部は、消費を促すため全ての経済主体が参加する大規模プロジェクト“大韓民国同行セール”（6/26～7/12）の防疫管理方案を報告。 <ul style="list-style-type: none"> 中小ベンチャー企業部を中心に、イベント主管機関や自治体団体共同で防疫対応班を構成し毎日点検、出入者名簿記録管理を徹底する等イベント全般に渡る防疫管理を強化する予定。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355062&contSeq=355062&board_id=&gubun=AL	6月19日
	6月26日	損失補償委員会は損失補償対象期間の種類、損失項目別細部基準を作成し、7月中に損失が発生した機関を対象に損失補償請求申請書を受け付ける予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355170&contSeq=355170&board_id=&gubun=AL	6月29日
	7月5日	<ul style="list-style-type: none"> 国道交通部は海外建設労働者防疫支援強化方案として、現地の防疫活動支援を強化して韓国企業らの防疫物品需要把握、国内搬出許可・配送・現地通関等全過程をモニタリングして支援すると報告。 <ul style="list-style-type: none"> 「COVID-19予防及び拡散防止のための海外建設現場対応ガイドライン」（5.13）も7月中に補充して配布する予定。 6/25に規制サンドボックスにて臨時許可された「在外国民非対面診療サービス」が海外建設現場で早期に定着できるように支援。 現地で重症患者が発生すると迅速に国内に移送・診療が受けられるように関係部処間の連絡体系を構築。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355293&contSeq=355293&board_id=&gubun=AL	7月6日
	7月27日	<ul style="list-style-type: none"> 7/27から全国基礎自治団体（市郡区）を通してCOVID-19損失補償請求受け付けを開始。今回は、COVID-19感染者訪問等で事業場が閉鎖・業務停止又は消毒命令を受けて誠実に履行した場合、これによる営業損失を補償することである。対象機関は、療養機関（医療機関、薬局）、一般営業場等であり市郡区から別途案内する予定。 申請及び手続は、申請者が①損失補償請求書と証明書類を市郡区に提出すると、市郡区にて保健医療資源統合申告ポータルを通して中央事故収拾本部に審査を要請、②中央事故収拾本部は専門機関に損失補償金算定を依頼、③算定完了した損失補償金は損失補償審議委員会の審議・議決を経て政府が直接申請者に支給する。 今回申請した分は早ければ8月から支給し、今後も市郡区を通じて炊事受け付けで毎月支給する予定。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=357730&contSeq=357730&board_id=&gubun=AL	7月27日
	9月28日	中小ベンチャー企業部は、小商人のための「新希望資金」を支給する予定。また、12月末まで一時的に廃業小商人20万に廃業店舗再チャレンジ奨励金50万ウォンを支給。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=360086&contSeq=360086&board_id=&gubun=AL	9月28日
個人の活動制限	2月4日	<ul style="list-style-type: none"> 2/2に発表した「新型コロナウイルス感染症措置計画」の後続措置で「新型コロナウイルス感染症対応指針（第4版）」を一部変更し、2/4から主として以下の内容を適用すると発表。 密接・日常接触者の区分を無くして、一括で接触者と区分し14日間自主隔離措置。 自主隔離者に対しては、自治体公務員を1：1担当者に指定、管理・支援する。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352662&contSeq=352662&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月9日	<ul style="list-style-type: none"> 自主隔離に不応の場合、罰金強化のための「感染予防法」の改定案を発意 現在：罰金300万ウォン以下 → 改定案：1年以下の懲役又は2,000万ウォン以下の罰金 自治体別、自宅で自主隔離が困難な人には市道別に指定された隔離施設を活用できる。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352788&contSeq=352788&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月11日	<ul style="list-style-type: none"> 海外旅行の最小化を勧告 <ul style="list-style-type: none"> 外交部旅行警報制度により、中国・湖北省地域は撤収勧告（3段階）、その他の中国地域（香港・マカオを含む）は旅行自制（2段階）の警報が発令中。 COVID-19の地域社会感染が確認された6か所地域に関しては旅行・訪問を最小化するよう勧告。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352827&contSeq=352827&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月25日	<ul style="list-style-type: none"> 感染症特別管理地域の住民を対象に強化された行動規則を案内。 新天地の全国信者には、外出自粛などの事項を守ることをお願い。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353123&contSeq=353123&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月29日	<ul style="list-style-type: none"> 「社会的距離を保つ指針（Social Distancing）」の順守を要請。 <ul style="list-style-type: none"> 手洗い、咳エチケット、マスク着用、発熱・呼吸器症状のある場合は自粛勧告。 38度以上の高熱続く又は症状が悪化した場合、①コールセンター又は管轄保健所へ問合せるか②選別診療所を優先訪問（マスク着用、自家用車利用）して診療を受ける。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353255&contSeq=353255&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月21日	<ul style="list-style-type: none"> 3/22～4/5の15日間「社会的距離を保つ指針（強化版）」実践を強く要請。 <ul style="list-style-type: none"> 国民へ15日間外出を自粛することを強く要請。 集団感染の恐れがある宗教施設、室内スポーツ施設、遊興施設は15日間運営を中断。 国民、職場、事業場別の行動指針を案内。 状況を踏まえて、生活防疫体系への移行も検討。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353664&contSeq=353664&board_id=&gubun=AL	4月21日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	3月24日	海外輸入事例が持続的に発生しているため、海外旅行者に格別な注意を要請。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353708&contSeq=353708&board_id=&gubun=ALL#	4月21日
	3月27日	・学校休校機関中の塾や習い事教室の休業を持続的に勧告し、塾・習い事教室を対象に強化された感染病予防指針を案内。 ・宗教施設の社会的距離を保つ指針の履行状況を点検。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353766&contSeq=353766&board_id=&gubun=ALL#	4月21日
	4月3日	3/22～4/5まで、「社会的距離を保つ指針（強化版）」施行中であり、週末の宗教行事に関して注意を要請。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353899&contSeq=353899&board_id=&gubun=ALL#	4月21日
	4月4日	3/22から14日間実施していた「社会的距離を保つ指針（強化版）」を4/19まで継続して実施発表。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353917&contSeq=353917&board_id=&gubun=ALL#	4月21日
	4月8日	塾や習い事教室に運営中断を勧告、運営が避けられない場合は防疫指針を遵守の上で運営できるよう、行政命令を4/8に発令	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353978&contSeq=353978&board_id=&gubun=ALL#	4月21日
	4月19日	・「社会的距離を保つ指針（緩和版）」を4/20～5/5まで引き続き実施。 ・生活の中の距離を保つ体系への移行のための事前準備を併せて推進する予定。 ・今後、生活防疫委員会と中央災難安全対策本部で感染拡散危険度及び生活の中の距離を保つ指針の準備状況を総合的に考慮して、水位を2週間毎に評価して調整する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354112&contSeq=354112&board_id=&gubun=ALL#	4月27日
	4月24日	4/27からICTを活用したスマートな自主隔離の管理強化を実施。 － 自主隔離の指針を違反した者に対して“安心バンド”を着用させて関する予定。着用を拒否する場合、施設隔離に変更し、費用は自己負担となる。 － 自主隔離者安全管理アプリの技能改善。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354196&contSeq=354196&board_id=&gubun=ALL#	4月27日
	4月28日	4/30～5/5までの連休を迎えて、旅行等の野外活動が増加することが予想されるため注意を要請。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354256&contSeq=354256&board_id=&gubun=ALL#	4月28日
	5月13日	公共交通機関利用に関する“生活の中で距離を保つ方策”を発表（5/13から施行）。 － 混雑度が150%以上の場合、マスク未着用者の地下鉄搭乗制限、全駅舎内でデンタルマスク販売。	https://www.seoul.go.kr/news/news_report.do#view/315939?tr_code=snews	5月13日
	5月14日	5/14に各自自治体で「生活の中で距離を保つ指針」の推進状況を点検。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354553&contSeq=354553&board_id=&gubun=ALL#	5月15日
	5月15日	週末に多重利用施設の利用と集会の自粛を要請。特に、高危険群（65歳以上、妊娠、慢性疾患等）には密閉・密室を避けるように依頼。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354562&contSeq=354562&board_id=&gubun=ALL#	5月15日
	5月18日	生活の中で距離を保つ指針について、以下を発表。 － 釜山広域市は、市の実情に合わせて施設別細部指針に産業団地・大学校・学生寮等を追加（5/4）。また、5/20～6/19まで、公務員と傘下公共機関に時差出勤制度を義務的に施行。 － 大邱広域市は、大邱の状況に合わせてより一層強化された防疫対策を推進。5/26までは公共交通手段や公共施設を利用する場合、マスク着用義務化する内容の行政命令を発動。 － 慶尚北道は、毎週金曜日を防疫・大掃除の日と指定、各団体が自発的に環境を消毒。また、道民の自発的な防疫実践を強調するキャンペーンを実施。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354590&contSeq=354590&board_id=&gubun=ALL#	5月18日
	5月20日	「生活の中で距離を保つ指針」履行情報について（5/6～5/19の2週間）中間点検を実施した結果、PCカフェ、カラオケ、公共交通機関一部分野でマスク未着用等の事例があり持続的な点検管理が必要。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354616&contSeq=354616&board_id=&gubun=ALL#	5月20日
	5月25日	・バス・鉄道・地下鉄・運送等について、出発前到着後と運行終了後に防疫措置及び運輸従事者や乗客にマスク着用案内を実施中だが、夏日になりマスク着用率が減少している。そのため、交通分野防疫強化方策を策定。 － マスク着用不履行の場合、旅客自動車運輸事業法により市・道知事が改善措置を行うようにする予定。また、マスクを着用してない乗客について乗車拒否としても事業停止及び過怠料賦課等の処分を一時的に免除する予定。 ・5/27 0時から搭乗客のマスク着用の義務化をすべての航空会社の国際線・国内線に拡大適用する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354687&contSeq=354687&board_id=&gubun=ALL#	5月25日
	5月27日	・生活の中で距離を保つ指針の細分内容追加・改定。 － 訪問サービス、銀行支店、海水浴場等9つの生活領域及び多重利用施設に関する指針を追加。 － 多重利用施設における名簿保管期間を明示、公共交通機関に関する指針に航空施設を追加する等で改定。 － 学生を対象にマスク着用に関する具体的な規範を策定。 ・5/8に発表した“外食文化改善方策”について、飲食店の優秀事例発掘やSNS等を活用して国民が自ら参加できるように奨励。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354739&contSeq=354739&board_id=&gubun=ALL#	5月27日
	6月22日	温熱疾患予防規範と共に引き続き感染者が発生しているCOVID-19流行状況による格別な注意を要請。 － 猛暑日の外出自粛及び休憩規範、室外マスク着用規範、冷房機使用規範	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355094&contSeq=355094&board_id=&gubun=ALL#	6月22日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	6月26日	・首都圏防疫強化措置後4回目を迎える週末の住民移動量は直前の週末（6/13～6/14）に比べて1.1%増加し、措置による大きな変化は見られなかった。 ・ソーシャルディスタンスの段階別基準及び実効方案について議論し、基本名称を“ソーシャルディスタンス”に統一して感染流行の申告制及び防疫措置の強度によって1～3段階に区分すると発表（現在の生活の中でのディスタンスは、ソーシャルディスタンス1段階に該当）。各段階の実効方案について、持続的に具体化していく予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355170&contSeq=355170&board_id=&gubun=AL	6月29日
	7月1日	当初6/20～7/19の30日間運営予定だった特別旅行週間を、7/1～7/19に延期・縮小運営する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354948&contSeq=354948&board_id=&gubun=AL	6月11日
	7月1日	・光州広域市では地域感染拡散（6/27～7/2まで感染者51名発生）により、7/1に光州地域のソーシャルディスタンスを2段階に引き上げた。ソーシャルディスタンスに協力しつつ、必要なイベントは円滑に実施できるように協力する予定。 ・5/27に発表した41の施設別細部の生活の中で距離を置く指針に続き、細部指針を追加及び改定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355274&contSeq=355274&board_id=&gubun=AL	7月6日
	7月8日	日常生活の活動を12に分類しリスク評価を行った結果、①外食、運動、歌、水遊びが高リスク活動、②宗教活動、集会・イベント、銭湯・サウナ・チムジルバン、美容・ビューティサービスは中間リスク活動、③ショッピング、読書・勉強、ゲーム、観覧は低リスク活動と分析された。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355322&contSeq=355322&board_id=&gubun=AL	7月9日
	7月10日	ソーシャルディスタンス1段階の定着のため、国民の自発的な実践を誘導する共益広告を新しく公開し、7/10から多様な媒体にて展開。 －バス停の向かい側の大型スクリーンに文字を映して、並んでる人たちが間隔をあけるとメッセージが完成する等、視覚的な楽しさを加えて演出。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355349&contSeq=355349&board_id=&gubun=AL	7月10日
	7月15日	・ソーシャルディスタンスを2段階に引き上げた光州広域市（7/2）、全羅南道（7/6）は地域住民の積極的な協力が効いて患者の推移が減少。 ・光州広域市は当初7/15終了予定だったソーシャルディスタンス2段階措置を7/29まで延長することにした。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355427&contSeq=355427&board_id=&gubun=AL	7月15日
	7月17日	・6/28に発表した全国ソーシャルディスタンス段階調整基準に続き、圏域別ソーシャルディスタンス調整基準を発表。 －市・道知事及び市長・都首・区庁長の判断により段階調整可能、リスク評価・段階調整は圏域別に実施、一週間以内にリスク評価可能。 －ソーシャルディスタンス2段階への引き上げの場合は、参考基準に従って措置できるが、3段階へ引き上げる場合は必要性・具体的な基準について中央事故取捨本部及び中央防疫対策本部と事前に協議して決定。 ・イラク駐在員の帰国支援をイラク当局と協議中。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355454&contSeq=355454&board_id=&gubun=AL	7月20日
	7月24日	安全な夏休みのため今年は①安全で②ゆったりとした③休息する休暇を過ごすことを要請。 －文化体育観光部と韓国観光公社は“休息・安全・余裕”のテーマに合った観光地を発掘して国民に案内。非対面観光地訪問時に景品提供、提携カードで非対面観光地利用費決済時10%割引等民間と協力して安全旅行文化拡散のための努力を続けている。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=356152&contSeq=356152&board_id=&gubun=AL	7月27日
	7月30日	「安全申聞鼓」からの申告事例を分析し、マスク着用等の防疫遵守を要請。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=358787&contSeq=358787&board_id=&gubun=AL	7月30日
	8月4日	安全申聞鼓からの主要申告事例とリスク要因として、カフェや飲食店でマスクを着用せず長時間密接に会話することが指摘されてテイクアウトを推奨するなどCOVID-19予防のための防疫規範遵守を要請。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=358964&contSeq=358964&board_id=&gubun=AL	8月4日
	8月6日	最近カフェで集団感染事例が多発していることから、既存の飲食店・カフェにおける生活防疫指針から「カフェ防疫指針」を別途分離して8/6から施行中。 －利用者向け：飲料摂取前後は必ずマスク着用等、責任者・従事者向け：マスク着用案内文設置、会議等による団体客の場合時間予約制実施等	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=358906&contSeq=358906&board_id=&gubun=AL	8月7日
	8月13日	ソウル市では、ソウル地域の感染拡散防止のため8/11、8/12に集会取消要請公文を送送したが、一部集会予定団体から集会強行意思を表明し、8/13に集会禁止行政命令措置実行。 －集会強行時は、禁止措置違反主催者及び参加者への告発措置、感染者発生時は求償権請求も並行する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=359002&contSeq=359002&board_id=&gubun=AL	8月13日
	8月14日	中央防疫対策本部は、最近宗教行事や知人との集まり・会議関連団感染が持続的に発生していて、事例を分析しおり、疫学調査結果を発表。特定場所が感染リスクを高めるのではなく、家族以外の人の会う行為自体が感染伝播を誘発することでなるべくキャンセル又は非対面に切り替えることを要請。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=359020&contSeq=359020&board_id=&gubun=AL	8月14日
	8月15日	・宗教施設の場合、ソウル市と京畿道で定期礼拝・ミサ・法会以外の集まり・イベント禁止、食事禁止等の核心防疫規範が義務付けられており、8/15から適用中。 ・ソウル特別市と京畿道の住民はなるべく他市・道への移動をしないように勧告。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=359027&contSeq=359027&board_id=&gubun=AL	8月17日
	8月16日	・ソウル特別市と京畿道に対してソーシャルディスタンスを2段階に調整し、不要不急な外出や集まり、多重利用施設の利用を極力抑えて接触の最小化を図る。 －8/16から2週間は防疫規範義務化対象施設を拡大し、集まり・イベントなどのキャンセルを強力に勧告。 －2週間後にも状況が回復されない若しくは悪化される場合、高リスク施設運営中断、集会・集まり・イベント禁止等、防疫措置を強化して2段階措置を2週間延長。 ・ソウル特別市と京畿道地域では、今後の2週間の間は室内50人以上、室外100人以上が対面で集まる全ての私的・公的な集会・集まり・イベントは自制するように勧告し、開催する場合も防疫規範を徹底的に遵守するようにする。 ・プロスポーツ試合や国内体育大会はソウル特別市と京畿道地域に関しては8/16から無観衆協議に転換。 ・集団発生持続により検査実施中の市・郡・区に対してはリモート授業への切り換えを勧告、その他は1/3程度に密集度を調整して登校。 ・公共機関はフレックス・在宅勤務、時差出勤、昼休み交差制により未収度を減らす。民間企業にも類似な措置を勧告。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=359025&contSeq=359025&board_id=&gubun=AL	8月17日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	8月18日	首都圏防疫措置強化推進計画を発表。 - ソウル・京畿に加えて仁川もソーシャルディスタンス2段階措置を実施。 - ソウル・京畿・仁川地域について、8/19 0時から以下の強化された防疫措置を実施 ①室内50名以上、室外100名以上の対面での私的・公的・集合・集まり・イベントについて集合禁止措置を実施。 ②クラブ・カラオケ・バイキング・PCカフェ等の高リスク施設12種に対して集合禁止措置を実施。但し、流通物流センターは必須産業施設として集合禁止措置からは除外。 ③政府・自治体・教育庁及び所属傘下機関で運営する室内国立施設の運営を中断。 - ソウル・京畿・仁川地域の教会について8/19 0時から非対面礼拝のみ許容し、教会が主管する全ての対面での行動を禁止する行政措置（集合制限）を実施。 - 光復節集会の参加者及び接触者を迅速に把握して診断検査を受けるように持続的に勧告する予定。 - ソーシャルディスタンス3段階への調整を検討中。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=359078&contSeq=359078&board_id=&gubun=AL	8月18日
	8月18日	・ソウル市は高リスク施設の集合禁止履行実態を取締り違反する場合は強力な行政措置を施行する予定。 ・京畿道は、8/18から道内居住者・訪問者について室内及び集合・公園等の多重が集合した室外でマスクの着用を義務化。また、サラン第一教会集会参加者と8/8、8/15の景福宮、光化門地域訪問者は8/30まで診断検査を受けるように行政命令を実施。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=359078&contSeq=359078&board_id=&gubun=AL	8月18日
	9月16日	ソウル市が、10人以上の集会禁止期間を10/11まで延長。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=359905&contSeq=359905&board_id=&gubun=AL	9月17日
	9月23日	済州島は、9/26～10/4を連休特別防疫集中管理機関と定めて、ゲストハウス内外でのパーティ等を全面禁止するよう行政措置を強化する等対応に万全を期す予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=360019&contSeq=360019&board_id=&gubun=AL	9月24日
上記に関連する財政支援措置	2月8日	・「新種感染症候群及び中東呼吸器症候群（MERS）発生による有給休暇費用及び生活支援費支援金額」の告示を最終確定。（2/17から受付開始予定） ・支援金額は「緊急支援の支援金額及び財産の合計額基準」により、14日以上隔離された場合、月1,230,000ウォン（4人家族基準）を支給	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352777&contSeq=352777&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月20日	国税庁が財政支援対策を展開。 - COVID-19被害の納税者を対象に法人税（3/31まで）等の申告・納付期限を最大9か月延長して、告知された国税を最大9か月徴収猶予（滞納処分も最長1年まで猶予）。 - 税務調査着手を暫定猶予、実施中の税務調査も申し込みがあった場合は延期・中止している。 - 事業者の付加価値税の還付金を期限より10日前に早期支給し、更正請求も1か月短縮して処理。 - 年末調整還付金を10日以上早期支給。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353651&contSeq=353651&board_id=&gubun=AL	4月21日
	3月20日	COVID-19による、危機事由発生で生計維持が困難な所得の低い危機家庭を保護するため、追加更正予算で2,000億ウォンを追加で確保し、福祉支援制度改善案を策定して3/23～7/31まで施行。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353657&contSeq=353657&board_id=&gubun=AL	4月21日
	3月25日	政府は、所得の低い者や児童養育家族を支援するため、追加更正予算編成で消費クーポン支援事業を4月中旬に開始する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353731&contSeq=353731&board_id=&gubun=AL	4月21日
	3月25日	低所得層230万名、児童263万名、公益活動に参加する老人54万名に消費商品券（クーポン）支援事業を4月中旬に実施する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353733&contSeq=353733&board_id=&gubun=AL	4月21日
	3月25日	保健福祉部は「健康保険料軽減対象者告示改定案」を策定、3/25～4/1まで行政予告すると発表。 - 追加更正予算で健康保険料支援（国費2,656億ウォン）が3/17に確定。 - 健康保険料基準、全国下位20%、特別災難地域に居住する下位50%の職場及び地域加入者に、健康保険料（月）の50%を3か月間支援（3月～5月）する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353735&contSeq=353735&board_id=&gubun=AL	4月21日
	3月27日	政府は、児童ケアクーポン支給計画を発表。 - 児童手当を受給している満7歳未満の子どもをいいる家族を対象に、児童1人当たり40万ウォン相当の商品券等を国費で緊急支援する事業。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353767&contSeq=353767&board_id=&gubun=AL	4月21日
	4月1日	低所得層支援のため一時的な生活支援消費商品券（クーポン）を4/1から支援する予定。 - クーポンの支給は、別途の事前申請無しで申請者の住所地所在の住民センターを通して対象者確認後受領可能。訪問が難しい場合は保健福祉サービス等で直接渡す予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353818&contSeq=353818&board_id=&gubun=AL	4月27日
	4月3日	「緊急災難支援金凡政府TF」会議を開催し、国民の所得下位70%を対象に4人家族基準100万ウォンを支給するよう設計（本人負担の健康保険料を活用）。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353881&contSeq=353881&board_id=&gubun=AL	4月27日
	4月3日	周知期間（4/6～4/10）を経て、4/13に児童ケアクーポン（電子商品券）支給を発表。満7歳未満の児童がいる209万家が支援対象で、児童1人当たり40万ウォン支給。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353888&contSeq=353888&board_id=&gubun=AL	4月27日
	4月7日	低所得層の一時的な生活支援事業（4/1一部地域で開始）がソウル・大田・済州などで支給を開始	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353956&contSeq=353956&board_id=&gubun=AL	4月27日
	4月13日	約177万名の保護者（児童の数基準約230万名）が使用するカードに児童1人当たり40万ウォンを支援する児童ケアクーポンのケアポイントを支給すると発表。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354040&contSeq=354040&board_id=&gubun=AL	4月27日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	8月9日	コロナブルー克服のための心理支援として、特別旅行週間（10月）や“森へキャンペーン”等を推進。また、対象別、段階別相談及び心理支援システムを運営し、憂鬱・不安に対する早期介入を通してコロナブルー防止のために努力する。医療陣等の対応人材や国民への休息・リフレッシュ提供・支援や感染者及び家族への有線・対面相談と共に完治後も持続モニタリングを実施して心理相談・支援を維持する。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=358934&contSeq=358934&board_id=&gubun=AL	8月11日
	8月16日	・政府は防疫状況の変化を考慮し、当初8/14から配布予定の宿泊・旅行、公演等の6大消費割引券の時期を調整する。未配布の割引券は配布を暫定中断し、既配布分は防疫管理を徹底した上での使用を許容。 ・8/14から始まった農林畜産部主管の外食活性化キャンペーンも8/16 0時から暫定中断。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=359036&contSeq=359036&board_id=&gubun=AL	8月17日

《医療提供体制》

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
隔離施設・体制の準備	1月29日	中国武漢から帰国する在外国民720名のうち、無症状者らに対する14日間の臨時生活施設として、警察人材開発院（アサン）と国家公務員人材開発院（チンチョン）を指定（1人1室）。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352549&contSeq=352549&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月8日	多重利用施設及び居住空間等に迅速かつ効果的な環境消毒を遂行する指針が各部処と自治体で施行。（防疫完了後、翌日使用可能）	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352777&contSeq=352777&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月15日	COVID-19の感染者及び隔離者を対象に「COVID-19統合心理支援団」で1/29から心理支援を実施中。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352899&contSeq=352899&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月21日	・院内感染拡大防止のため、事前診断検査を強化。 ・病院の入り口から呼吸器患者を分類する「国民安心病院」を指定・2/22から運営する計画。 ・危機警報は“警戒”段階を維持するが、“深刻”段階に準じた総力対応を実施。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353024&contSeq=353024&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月23日	・2/23の凡政府対策会議で感染症危機警報を“深刻”に格上げ。 －地域社会伝播が始まる初期段階だが、伝播速度を勘案した先制的対応。 －中央事故収拾本部を国務総理を本部長とする中央災難安全対策本部に格上げ。 ・“深刻”段階で、政府はCOVID-19の海外輸入遮断、患者の発見及び接触者隔離等の封鎖制作を実施 ・大韓民国政府は、大邱地域及び大邱地域を訪問した他地域の居住者に最小2週間の外出自粛及び移動制限を要請し、症状がある者には選別神慮所にて迅速に検査を受けることを要請。 ・大邱と慶尚北道・清道（チョンド）地域を“感染症特別管理地域”として集中管理して、可能な全ての防疫措置を実施。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353064&contSeq=353064&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月24日	「COVID-19の地域社会感染の対応戦略」の後続措置として“国民安心病院（A、B型）”を指定。 －呼吸器疾患に関して病院訪問から入院までの全過程において他患者と分離して診療。 －診療時、適切な個人保護具を着用した場合は感染者を診療しても当該医療陣は隔離されない。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353084&contSeq=353084&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月25日	「国民安心病院」は2/24から大韓病院協会が申込を受け、準備が整った病院から即時適用する。安心病院は保健福祉部、病院協会及び健康保険審査評価院HPで公開する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353116&contSeq=353116&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月26日	「国民安心病院」として総計91か所の病院級以上の医療機関を指定。 －リストはCOVID-19、健康保険審査評価院、大韓病院協会のHPに掲載	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353148&contSeq=353148&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月27日	「国民安心病院」を127か所指定（2/27現在）。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353184&contSeq=353184&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月28日	国民安心病院174か所指定。週末にも持続的に申込受付予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353226&contSeq=353226&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月1日	3/1現在、214か所の「国民安心病院」を指定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353262&contSeq=353262&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月2日	3/1から教育部の協調の下、大邱市の中央教育研修院を活用して“大邱 1 生活治療センター”運営開始。 －大邱市の軽症患者160名が入所可能、17名の医療人材常駐、患者には個人衛生キットと個人救護キット、食事・間食を無料で提供する予定。 －サムソン社の人材開発院も生活治療センターとしての運営を準備中。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353274&contSeq=353274&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月4日	・3/2に開所した大邱 1 生活治療センターに続き、3/3に慶北・大邱 1、2 生活治療センターが追加で開所した。 3/5には慶北・大邱 3 生活治療センターが開所する予定。 ・国軍大邱病院は感染症専門病院として、2/28～3/4まで拡張施設工事をし3/5から病床運営を開始。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353347&contSeq=353347&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月4日	3/4現在、「国民安心病院」254か所を指定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353349&contSeq=353349&board_id=&gubun=AL	4月17日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	3月5日	・慶北のキョンサン市を感染症特別管理地域に追加により、選別診療所や生活治療センターを追加設置する予定。 ・3/5に、慶北・大邱生活治療センター(3,4)を開所、3/6以降も5か所追加設置予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353376&contSeq=353376&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月7日	3/7現在、「国民安心病院」303か所を指定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353421&contSeq=353421&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月11日	3/11に「国民安心病院」を312か所指定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353498&contSeq=353498&board_id=&gubun=AL	4月17日
	4月20日	COVID-19患者数減少により、生活治療センター（大邱・慶北患者センター16か所、海外入国患者センター2か所）18か所を設置運営してきたが、大邱・慶北患者センター16か所のうち、11か所は運営終了して5か所で統合運営中（4/19現在）。海外入国患者センターは、海外入国患者と首都圏等大規模感染拡散に備えて運営する方針。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354119&contSeq=354119&board_id=&gubun=AL	4月27日
	4月29日	COVID-19患者減少により、大邱・慶北地域の生活治療センター運営を全て終了（計16か所のセンターを段階的に終了）。 今後、生活治療センターの施設・人員基準、患者管理方法等を標準化したモデルを用意して普及するとともに国際基準を適用して標準化することで、K-防疫モデルの核心として作動できるようにする計画を検討。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354275&contSeq=354275&board_id=&gubun=AL	5月7日
	5月13日	イテウォンクラブ関連感染者発生現況と防疫状況について、検査需要の多いソウル市ヨンサン区ハナム洞にイテウォンクラブ訪問者のための選別診療所を設置し、5/13から運営。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354517&contSeq=354517&board_id=&gubun=AL	5月13日
	5月14日	COVID-19の重症度によって、重症患者は感染症専任病院（最大7,564病床確保）で、軽症患者は生活治療センター（累積18か所）に隔離して治療してきたが、今後患者が再び急増する場合に備えて、生活治療センター運営施設と協力病院を事前に指定して即時運営できる体系を構築する予定だと発表。 - 自治体別生活治療センター指定及び14か所の大学病院から協力病院として参加申請済み。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354535&contSeq=354535&board_id=&gubun=AL	5月14日
	5月16日	・忠清南道は生活防疫対策本部を構成。また、5/16から療養院、療養病院、老人週間保護センター、精神病院を対象に集合制限行政命令を実施。 ・高リスク施設の核心防疫規範及び実効性提高案のための議論を行い、リスク指標を基準として管理水準を適用する案を検討中。5/19の第4次生活防疫委員会で専門家意見を収集して5月中に細部規範及び実効性のある案を策定する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354605&contSeq=354605&board_id=&gubun=AL	5月19日
	5月19日	5/19 18時現在、自主隔離管理対象者は35,197名であり、17自治体に100か所の臨時生活施設（763名隔離中）を運営中である。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354616&contSeq=354616&board_id=&gubun=AL	5月20日
	5月20日	ソウル市は、高校3年生の登校日である5/20から24か所の消防署救急隊を動員して学校内の有症状者を選別診療所に移送する対応体系を構築。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354553&contSeq=354553&board_id=&gubun=AL	5月15日
	5月22日	高リスク施設の選定基準、対象施設、核心防疫規範（案）を策定し、その案を議論。 - 6つのリスク指標（密閉度、密集度、活動度、群集度、持続度、管理度）を基準にリスク評価を行い、高リスク施設-中リスク施設-低リスク施設で区分する案を提示。 - 利用者名簿確保のため、ICT技術等を活用する案や、個人情報保護のため名簿保存期間を4週間と明確化する案についても議論した。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354660&contSeq=354660&board_id=&gubun=AL	5月22日
	6月11日	個人保護員関連、勤務条件及び環境改善事項が含まれた「夏季選別診療所運営規範」を作成・配布予定。 まず、選別診療所（614か所）に冷暖房機を即座に設置することを決定。医療機関等は先に設置し費用を請求すると全額予算支援可能（支援予算約30億ウォン）。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354948&contSeq=354948&board_id=&gubun=AL	6月11日
	6月21日	COVID-19生活治療センター協力病院との意見交換会で、生活治療センターの標準運営モデルに関して議論。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355063&contSeq=355063&board_id=&gubun=AL	6月21日
	6月21日	COVID-19等感染対応体系強化のため、圏域別感染病専門病院構築事業に参加した11の医療機関を審査して、中部圏、嶺南圏の病院を選定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355069&contSeq=355069&board_id=&gubun=AL	6月21日
	6月23日	港湾内の荷役作業で船員と荷役作業員間の移動・接触が内容に現場での指導・取り締まりの強化、港湾現場で有症状者が発生した場合、検査結果確定まで一時的に勤務者隔離のための大規模施設を確保する案を検討中。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355121&contSeq=355121&board_id=&gubun=AL	6月23日
	6月25日	・法務部、雇用労働部から外国人密集施設防疫管理推進計画を報告。 ・療養病院・療養施設で7/1から非接触面会を実施すると発表。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355155&contSeq=355155&board_id=&gubun=AL	6月26日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	7月13日	海外入国者増加により、海外入国者のための臨時生活施設を拡充しており、7/12からソウル地域の臨時生活施設を新規開所し、総8か所、3,022室を運営中。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355381&contSeq=355381&board_id=&gubun=AL	7月13日
	7月21日	老人福祉施設へのCOVID-19流入遮断のため、従事者/管理者及び入所（院）者/利用者に対する生活防疫規範遵守等の注意事項を守らることを要請。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355500&contSeq=355500&board_id=&gubun=AL	7月21日
	7月27日	海外から入国した外国人のため14か所の臨時生活施設を運営しており、政府合同支援団520名が投入され医療心理支援、施設管理、輸送などの業務を遂行している。政府はCOVID-19の長期化に備えて一部業務（施設運営関連）を民間に委託する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=357727&contSeq=357727&board_id=&gubun=AL	7月27日
	7月29日	臨時生活施設設置について一部地域住民や商人の反対が頻りに発生していることについて、中央災難安全対策本部は施設内警察配置、閉鎖回路テレビジョン（CCTV）監視、別途お弁当提供等、入所者を隔離・管理して、感染伝播可能性を徹底的に遮断していると強調。皆の安全と共益のため、臨時生活施設設置における積極的に協力と無条件的な拒否や暴力は自制することを要請。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=358766&contSeq=358766&board_id=&gubun=AL	7月29日
	8月18日	ソングク区サン第一教会関連軽症・無症状患者について、ソウル市の3つの臨時生活施設で409名（8/17現在）が生活しており、1か所を追加で運営する予定。 - 重症者病床の稼働率は58.1%で、感染症専門病院と共に拡充を進めている。 - 軽症者が治療を受けている生活治療センターは中央事故収拾本部にて2か所、ソウル市で1か所運営中。 8/19からテルン選手村に追加センターを設置・運営する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=359048&contSeq=359048&board_id=&gubun=AL	8月18日
	9月14日	ソウル市は、医療機関内感染が拡大防止のため事例共有及び感染管理指針（ガイドライン）を作成・配布し管理を強化する。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=359868&contSeq=359868&board_id=&gubun=AL	9月14日
	9月23日	・仁川市は、9/21からCovid-19接触者臨時生活（隔離）施設の無料入所基準を緩和。 ・「老人療養施設の非接触面会施行方案（6/26発表）」により、ソーシャルディスタンス2段階措置期間中は外部出入り制限及び面会禁止措置を施行中。 - 特別な理由がある場合は限定的に非接触面会が可能。 - 面会禁止措置による保護者の心配を緩和、入所者の情緒安定のため、療養施設非接触秋夕連休過ごしキャンペーン（9/24～10/11）実施や、テレビ電話面会等を積極的に施行するよう自治体及び療養施設に勧告する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=360019&contSeq=360019&board_id=&gubun=AL	9月24日
	9月28日	9/28～10/11を秋夕特別防疫期間と指定、防疫を強化する。 - 首都圏においては高リスク施設11種の集合禁止措置を10/11まで適用。 - 非首都圏は、高リスク施設のうち5種の遊園施設と訪問販売等について2週間集合禁止措置を実施。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=360054&contSeq=360054&board_id=&gubun=AL	9月28日
医療物資の供給体制	1月31日	・保健用マスク、手指消毒剤の買占め及び売り惜しみを禁止する告示を法制処にて検討完了。 ・2月から、外国人雇用や往来が多い建設・製造・サービス事業場にマスク72万枚を支援する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352595&contSeq=352595&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月1日	全体製造会社（123社）のマスク在庫量は約3,100万枚で、毎日1,000万枚以上生産する計画。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352633&contSeq=352633&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月5日	・「物価安定に関する法律」に根拠した「保健用マスク及び手指消毒剤の買占め及び売り惜しみ行為を禁止等に関する告示」を策定し、2/5から施行されることで大々的な取り組みの実施を発表。 ・買占め及び売り惜しみの行為をした者は「物価安定に関する法律」により、2年以下の懲役又は5,000万ウォン以下の罰金と1千万ウォン以下の過怠料を併科可能。 ・今後、深刻な需給安定を阻害する行為が続くのであれば、緊急需給調整措置を検討する予定。 ・中央防疫対策本部と中央事故収拾本部は、専用HP「COVID-19のマイクロページ」を開設。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352702&contSeq=352702&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月6日	・マスク等に関する緊急需給調整措置が発動、出荷・販売時に政府（食品医薬品安全処）への申告義務を付与する方案を推進する計画。 ・民間企業2社が、地域社会拡散防止のため15万枚のKF94マスク（N95）を老人向けサービス遂行機関に支援できるように連携。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352728&contSeq=352728&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月16日	・事業場防疫措置を持続的に支援する予定。 ・脆弱事業場を中心にマスク72万枚を配布中であり、追加で80万枚を配布する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352905&contSeq=352905&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月18日	・全国37,000か所余りの保育園にマスク、手指消毒剤等の防疫物品を購入できるように予備費65億6,200万ウォン（国費＋地方費）を支援。 ・教育部が特別交付金249億ウォンを支援。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352962&contSeq=352962&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月22日	・企業と個人の寄付者がマスク70万枚を含む約30億ウォンを社会福祉共同募金会に寄付。 ・企業からマスク6万枚、関税庁からマスク7千枚を所得の低い者に支援する福祉事業体に寄付。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353048&contSeq=353048&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月26日	マスクの輸出制限措置、公的販売先出庫の義務化を2/26から実施。 - 生産業者は当日生産量の50%以上を公的販売先に出庫、一般消費者のために毎日公的物量約500万個が供給される予定。 - 感染症特別管理地域（大邱、慶北地域）にはマスク100万枚を最優先で供給する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353149&contSeq=353149&board_id=&gubun=AL	4月17日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	3月1日	3/1に公的販売先で供給されるマスクは203万7,000枚であり、薬局や農協のマートを中心に流通している。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353265&contSeq=353265&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月2日	3/2の公的マスク供給量は約588万枚であり、郵便局・農協・農協マート、薬局等で流通している。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353274&contSeq=353274&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月4日	大邱・慶北地域を中心に、マスク・手指消毒剤・食料品等の生活用品等の民間後援を連携したと発表。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353347&contSeq=353347&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月5日	マスク需給安定化対策（3/5）の一環で医療機関のマスク需給安定化のため、供給方式を一元化する。 -（既存）生産業者→公的販売先（個別契約）→医療機関 -（変更）生産業者→調達庁（一括契約）→4つの医療機関協会→医療機関	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353384&contSeq=353384&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月9日	国民1人あたりのマスク購入量を1週間に2枚まで制限する公的供給マスク5部制を実施。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353445&contSeq=353445&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月16日	・医療用防疫物品の戦略的需給管理計画（国内生産拡大支援、防疫物品の常時購入及び備蓄）。 - 3月中に防護服（レベルD）180万着、N95防疫用マスク200万枚等を追加確保する予定。 - 4月以降も国内生産業者支援等を通して、防護服250万着、防疫用マスク300万枚以上を確保予定。 - 5月末まで、必要な量を充足後、追加で防護服（レベルD）100万着を備蓄・維持できるように防疫物品の生産・輸入拡大を推進。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353565&contSeq=353565&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月17日	韓国社会福祉協議会は関税庁から3/16に受け取った没収マスク15,000枚余りを脆弱階層に支援する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353588&contSeq=353588&board_id=&gubun=AL	4月17日
	4月9日	保育園の休園が長引くにつれて、緊急保育を利用する児童が増えていることを踏まえ、全国の約36,000か所の保育園に体温計、マスク、消毒剤等の貿易物品を支援。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354000&contSeq=354000&board_id=&gubun=AL	4月17日
	4月19日	食品医薬品安全処は、4/20から家族関係証明書上の家族も公的マスクの代理購入が可能と発表。 - 1940年以前生まれの者、2020年以降生まれの者、妊婦、入院中の患者、長期療養供与の受給者が対象。 - 健康保険未加入の外国人（約46万名）も4/20から公的マスクの購入が可能。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354112&contSeq=354112&board_id=&gubun=AL	4月22日
	5月13日	5/8現在、2/5以来初めて血液保有量が3日分未満と急減する危機状況（注意段階）に置かれたため、保健福祉部は学生団体献血や軍・民間・公共機関・政府部処の献血奨励及びインセンティブ制度構築を要請。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354517&contSeq=354517&board_id=&gubun=AL	5月13日
	5月19日	献血奨励により、献血保有量が2日分から4.7日分に増加。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354616&contSeq=354616&board_id=&gubun=AL	5月19日
	6月1日	6/1から公的マスク5部制廃止。曜日に関係なく週3枚まで購入可能。 - 2002年以降生まれの者は、週5枚まで購入可能。	http://blog.naver.com/kfdazzang/221982788213	6月1日
	6月2日	血漿治療剤開発のためのCOVID-19完治者血液確保への積極的な参加を要請。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354835&contSeq=354835&board_id=&gubun=AL	6月2日
	7月11日	・7/11、保健用マスク公的供給制度終了 ・飛沫遮断用マスクの生産・供給拡大誘導（生産業者69か所/許可品目数140個、7月1週目）	<a "="" href="http://ncov.mohw.go.kr/infoBoardView.do?brdId=3&brdGubun=32&dataGubun=321&ncvContSeq=3015&contSeq=3015&board_id=&gubun=">http://ncov.mohw.go.kr/infoBoardView.do?brdId=3&brdGubun=32&dataGubun=321&ncvContSeq=3015&contSeq=3015&board_id=&gubun=	7月15日
	7月21日	血漿治療剤の臨床試験のための題材生産可能な血漿が収集できて、7/18から血漿治療剤題材生産を始めており、8月中に題材生産が完了する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355500&contSeq=355500&board_id=&gubun=AL	7月21日
	7月27日	夏季猛暑に備えて冷却ベストの追加配布と安全な着用・管理方を案内し、選別診療所勤務者らにレベルDより着脱しやすい4種個人保護具着用を持続勧奨する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=356152&contSeq=356152&board_id=&gubun=AL	7月27日
	9月14日	・中央事故収拾本部は1/20以降、防護服324万着、N95マスク752万枚、移動型陰圧機977台、移動型X-ray188台を支援済み。 ・現在の在庫は、防護服583万着、N95マスク1,342万枚とあり、人工呼吸器300台、エクモ58台等の中患者用治療装置を10月までに追加確保して受容の増加に備える予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=359868&contSeq=359868&board_id=&gubun=AL	9月14日
病床の拡充	2月9日	・陰圧治療病床は、1段階で国家指定の入院治療病床（198台）を活用し、2段階で公共病院の陰圧病床及び地方医療院・軍病院活用又は、陰圧病床を保有した一般総合病院を活用する計画を立てている。 ・中央即刻対応チームを30チームまで増やす（現在、10チーム）	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=352788&contSeq=352788&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月22日	感染者155名の隔離措置のため、陰圧病室54か所のうち51か所を使用しており、病床307台を追加で確保中。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353048&contSeq=353048&board_id=&gubun=AL	4月21日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	2月23日	<ul style="list-style-type: none"> 感染者の中で、軽症患者の専任病院を指定して病床を確保する予定。 <ul style="list-style-type: none"> 大邱地域1,000台、全国10,000台確保予定。 イベント開催の自粛を勧告。 全国の公共・民間病院で運営している陰圧病床は1,077台で、394台が使用中（2/22基準）。 <ul style="list-style-type: none"> 病床の地域バランスを取るため、重症患者治療用の陰圧病床の持続的拡充・軽症患者治療のための市道別専任病院の病床1万台確保等の「病床確保及び活用対策」を発表。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353064&contSeq=353064&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月25日	大邱では、3/1まで病床約1,600台を確保する予定であり、それでも不足する場合に備えて約870台を確保中。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353116&contSeq=353116&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月26日	大邱及び周辺地域で既存入院患者の転院措置等で持続的に病床を確保する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353149&contSeq=353149&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月27日	慶尚北道地域に陰圧病床26台（13か所）、医療院3か所を感染症専任病院として指定して2月末まで病床811台を確保する予定。 - 軽症患者は感染症専任病院に、重症患者は国家指定の陰圧病院に移送。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353184&contSeq=353184&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月29日	2/29現在、大邱地域の感染者は2,055名で、2/28まで病床893台を使用中であり3/5まで追加で1,000台以上を確保する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353254&contSeq=353254&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月6日	<ul style="list-style-type: none"> 3月中に陰圧病床250台余りを拡充する予定。 各病院の陰圧病床空き状況を把握するために健康保険審査評価院に病床情報把握情報システムを構築して3/6から運営中。 COVID-19管理体制が改編されて心理支援体系を改善。 <ul style="list-style-type: none"> 感染者の心理状態点検、電話相談、専門医相談、OTTサービス無料提供（1か月間）など。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353397&contSeq=353397&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月12日	重傷患者治療病床の拡充のための病院長対象の会議を開催。3月中に254台を追加拡充予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353528&contSeq=353528&board_id=&gubun=AL	4月17日
	4月14日	（国家指定入院治療病床）感染内科又は呼吸器内科専門医がいる医療機関対象の陰圧病室拡充事業、参加希望機関を公募 - 隔離陰圧病室当たり3.5億ウォン支援（事業費300億ウォン、80余りの病室拡充計画）	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354061&contSeq=354061&board_id=&gubun=AL	4月17日
	4月23日	感染症専任病院67か所（病床7,500台）の一部を感染患者の推移に基づき4段階に区分して、減縮・調整して一般病床に転換する予定。 - 1段階：50名未満/日、2段階：50名以上/日、3段階：100名未満/日、4段階：100名以上/日	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354180&contSeq=354180&board_id=&gubun=AL	4月23日
	5月9日	<ul style="list-style-type: none"> 首都圏内の自治体が、COVID-19病床を共同で活用する“首都圏病床共同対応体系”を構築。 <ul style="list-style-type: none"> COVID-19の1日感染者発生規模によって1～4段階に区分、段階別に共同対応体系を稼働する計画。 1・2段階の場合、自治体が拠点専任病院と共同治療センターを地域別に指定して示範的に運営。 3・4段階の場合、統合患者分類と協力病院及び共同生活治療センター指定・運営 政府は、5月中に拠点専任病院と生活治療センター、首都圏協力病院と共同生活治療センターの指定計画を履行する予定で、具体的な共同対応体系構築のための実務協議体を5/11から構成・運営する予定。5月末からは全国に拡大する予定。 	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354447&contSeq=354447&board_id=&gubun=AL	5月11日
	5月13日	一般患者減少により医療機関の経営難が可視化している状況のため、感染症専任医療機関への財政的支援方を策定。 - 当初、6月予定していた損失補償2次概算給の支給を5月に前倒して実施。支給範囲を“患者治療病床で発生した損失分”まで拡大。 - 金融機関メディカルローン利用等で健康保険の先支給対象外だった医療機関の中、感染症専任医療機関及び患者経由で一時間閉鎖された期間については、“健康保険特別財政支援（約2,000億ウォン）”を5月中に実施予定。 - 3次追加更正予算等を通して、4,000億ウォン規模の医療機関融資支援金を追加できるように努力する。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354517&contSeq=354517&board_id=&gubun=AL	5月13日
	5月24日	COVID-19の再流行に備えて、重症・高リスク群患者の適正治療及び致命率を最小化するため、緊急治療病床拡充事業を行う。 - COVID-19関連重症患者緊急治療病床を運営した97か所の医療機関への施設・装備費用を支援する“支出費用保全型”と、今後病棟型陰圧病床を拡充する医療機関に施設・装備費用を支援する“病棟型”で区分して実施。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354681&contSeq=354681&board_id=&gubun=AL	5月25日
	6月17日	病床確保について以下を発表。 - 重症者：拠点専任病院の病床の一部転換し、一般陰圧病床に重症者装備設置予定。 - 中等症患者：首都圏隣接地域の感染症専任病院を活用検討。 - 軽症・無症状患者：生活治療センターの追加確保を推進。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355033&contSeq=355033&board_id=&gubun=AL	6月17日
	6月23日	現在の患者発生推移からすると病床確保や治療には問題ないと発表。 - 重症患者治療病床は546床（6/22現在117床使用可能） - 感染症専任病院の病床は3,043床（2,042床が使用可能） - 生活治療センター4か所（6/24に1か所追加予定）	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355111&contSeq=355111&board_id=&gubun=AL	6月23日

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	7月3日	湖南圏（光州、全南、全北）の病床共同対応体系を活用して圏域内感染病専担病院の可用病床を優先活用し、病床を確保する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355274&contSeq=355274&board_id=&gubun=AL	7月3日
	8月18日	COVID-19発生が落ち着いてきたため軽症患者も入院病床に配置する傾向にあったが、重症者用の病床確保のため、重症度分類及び入退院・転院基準を再確立して病床を配置する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=359048&contSeq=359048&board_id=&gubun=AL	8月18日
	9月16日	重症患者治療対策として、首都圏16病院の64病床を専担治療病床として指定完了して9月末まで100床以上指定することを目標としている。また、専担病棟指定制度を導入し、2020年末まで100床以上を追加確保、する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=359905&contSeq=359905&board_id=&gubun=AL	9月17日
	9月20日	京畿道は、Covid-19入院患者の中で重症所見患者等を重症患者専担病院に移送する前段階で治療する補助病床を運営する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=359965&contSeq=359965&board_id=&gubun=AL	9月23日
緊急性の低い診療等の抑制	2月24日	2/24から、電話医療相談・処方、代理処方も一時的に推進する（根拠法令を備考に記載）。 －医療機関一部の調査結果、上級総合病院（50%）、総合病院・病院（56%）、医局（72%）が施行又は施行予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353184&contSeq=353184&board_id=&gubun=AL	4月17日
	4月22日	COVID-19流行期間中であっても子供、老人等は、感染病予防規則を遵守した安全な予防接種を実施しなければならないと発表。 －予防接種を遅延・中断する場合、2020年末にはCOVID-19と共に予防接種対象の感染病流行に対応することになる可能性があるため、持続的に実施する必要がある。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354157&contSeq=354157&board_id=&gubun=AL	4月22日
	9月21日	9/22から満18歳以下小児・青少年及び妊婦を対象に、インフルエンザ無料接種を実施すると発表。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=359975&contSeq=359975&board_id=&gubun=AL	9月24日
医療スタッフの拡充	2月22日	・大邱市に公共支援人員を確保して支援する予定。 ・公衆保健医及び看護人材の中、選別診療所と感染病専担病院の運営のため人材派遣を市郡区に要請。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353048&contSeq=353048&board_id=&gubun=AL	4月21日
	2月24日	大邱地域で早期診断及び治療のための医療人材ボランティアを2/24から募集。 －臨時選別診療センターは6人単位のチーム制で運営するため、チーム又は個別支援も可能。 －医療人材ボランティアには経済的補償をする予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353098&contSeq=353098&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月26日	医療人材ボランティアも持続的に募集中（2/26現在、205名）。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353149&contSeq=353149&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月27日	大邱地域の医療人材ボランティアを引き続き募集中（2/27現在、490名志願）。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353184&contSeq=353184&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月27日	大邱地域等に派遣した医療人材に対する補償・支援案を策定。 －（軍人・公衆保健医・公共機関）特別災難地域の活動手当 医者12万ウォン、看護師7万ウォン等 －（民間人材）医者45万ウォン～55万ウォン（日当）/看護師30万ウォン（日当）	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353184&contSeq=353184&board_id=&gubun=AL	4月17日
	2月27日	・COVID-19治療のために派遣された医療人材の支援・運営指針（案）を発表。 －経済的補償、宿等の生活支援、派遣終了後の自主隔離機関付与等で構成。 －公共機関からの派遣人材は2週間後交代、民間医療人材は最小1か月勤務後交代。 ・世宗市（セジョン市）、コヤン市等で運営中である“自動車移動型（Drive Thru）”選別診療所を模範事例として選定し、標準運営モデルを作成して自治体に共有する予定。 ・大邱地域医療人材ボランティアを引き続き募集中（2/28現在、853名志願）。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353208&contSeq=353208&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月3日	「緊急ケアサービス」を補強するため、“緊急ケアサービス支援団”を組織しケアボランティアを公開募集することを発表。 －志願者には所定の給与及び手当を支給。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353310&contSeq=353310&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月4日	2020年新規医科公衆保健医742名を早期任用（3/5）により職務教育を実施し、3/9に全国に配置予定。（原則としては、4週間の軍事教育を受けて中央職務教育（2日間）後、市・道に配置するが、今回は例外）	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353363&contSeq=353363&board_id=&gubun=AL	4月17日
	3月10日	軍医官候補生96名の軍事訓練期間を短縮（6.5週→2週）し、当該人材の拡充要請があった自治体に配置。 －3/11～3/31まで各市道に配置され、診療業務を遂行。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=353467&contSeq=353467&board_id=&gubun=AL	4月17日
4月22日	保健福祉部と大邱市社会サービス院は、3/1に“緊急ケア支援団”体系に切り替えて、新しく採用した180名余りを緊急ケアに投入。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354159&contSeq=354159&board_id=&gubun=AL	4月23日	

新型コロナウイルス対応施策一覧：韓国

株式会社三菱総合研究所

項目	適用開始日	内容	URL	閲覧日
	5月2日	秋のCOVID-19再拡散に備えて、感染者増加シナリオによる人員、物資動員等の選別診療所運営計画策定を各自治体に指示。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=354328&contSeq=354328&board_id=&gubun=AL	5月7日
	6月17日	公共分野医療陣及びボランティア募集等で民間医療陣の追加配置を準備中。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355033&contSeq=355033&board_id=&gubun=AL	6月17日
	6月22日	国防部は医療機関、生活治療センター、隔離施設等に医療人材500名を支援している。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355091&contSeq=355091&board_id=&gubun=AL	6月22日
	7月15日	保健福祉部と光州広域市が、COVID-19感染者増加によるケア空白最小化のため、光州市社会サービス院に療養保護司、障害者活動支援員、保育教師、看病人経験者等約30名で構成する緊急ケア支援団を7/15から募集、構築すると発表。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355423&contSeq=355423&board_id=&gubun=AL	7月15日
	7月19日	政府は呼吸器・発熱患者の診療空白発生防止、医療人材と医療機関を感染から保護するため、呼吸器専担クリニックを導入している。 - 最近500か所設置支援予算が確定し自治体に交付中であり、来年まで1,000か所設置予定。 - 呼吸器専担クリニックの指定券者は、市長・郡首・区庁長であり、医院級医療機関の参加を優先し、"病院"級医療機関も参加できる。 - 指定されると感染予防施設・装備などの補強のため1か所当たり1億ウォンを支援する。感染予防管理料を算定でき、利用する患者の累加費用負担は発生しない。 - 保健所当たり管内1か所以上の呼吸器専担クリニックを設置する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=355469&contSeq=355469&board_id=&gubun=AL	7月20日
	8月5日	中央災難安全対策本部長は、大韓専攻医協議会が8/7終日について集団休診を予告したことについて、保健福祉部に専攻医らと最後までコミュニケーションを取りながらも、代替人材確保等医療空白にも備えることを指示。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=358872&contSeq=358872&board_id=&gubun=AL	8月5日
	8月7日	8/7専攻医の集団休診に関連して、医師協会が要請したコミュニケーション協議体として「保険医療発展協議体」を構成し、医療界提案事項と保健医療発展のための追加的改善事項を共に論議していく予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=358906&contSeq=358906&board_id=&gubun=AL	8月7日
	9月16日	重症者病床対応人材拡充のため、9月から重症患者専担看護師要請のための教育を実施する予定。更に、15の公共医療機関の看護人材を迅速に拡充する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=359905&contSeq=359905&board_id=&gubun=AL	9月17日
	9月23日	・京畿道は、Covid-19の影響で厳しくなった雇用環境を考慮して「2020年下半年職場優秀企業」申請資格を緩和。 ・文化体育観光部、連休期間中の主要観光地防疫に関して関連機関と緊密な協力体制を構築して対応しており、観光地防疫対応人材（3,204名目標）を配置する予定。	http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=360019&contSeq=360019&board_id=&gubun=AL	9月24日
重傷者向けトリアージ	-	-	-	
病床の拡充（野戦病院等の緊急措置）	-	-	-	

出所：当該国の中央省庁等の事務連絡・プレスリリース等を基に三菱総合研究所作成、各内容の出所はURL参照